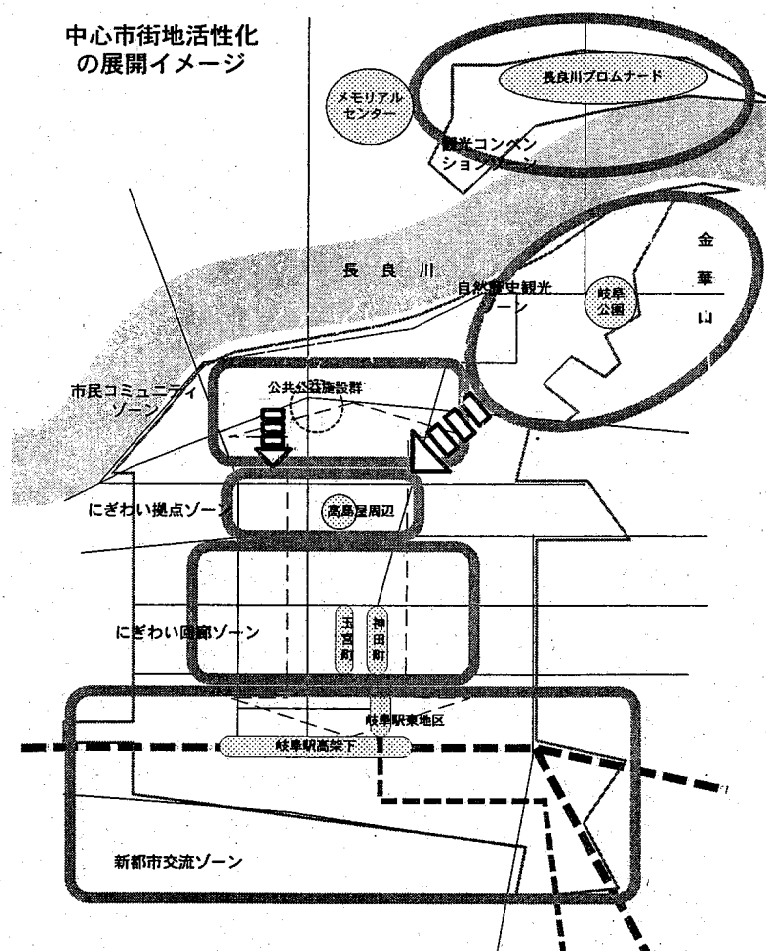


岐阜市中心市街地 活性化基本計画

『街まるごとファッションパーク』

の実現に向けて



平成11年3月
岐阜市

【平成14年4月一部変更】

はじめに

中心市街地は、商業、交通、居住等の都市機能が集積し、市民生活や様々な産業活動が集積して行われる地域であります。

近年、岐阜市においても都心人口の郊外転出等による減少、交通環境の相対的な悪化、消費者の買物動向の多様化等により、空洞化が進行しています。

今日の経済情勢の中、既存の公共・公益施設や民間各施設を有効に活用しつつ、交通環境の改善、土地の有効・高度利用の促進、商業、居住、交流、アメニティ等の都市機能の充実、再生が求められております。

また、地域住民や就業者が多様な活動を展開するとともに、国内外の企業が新規事業の展開をはじめとする高密度な業務活動を行うことができる、市街地整備と商業等の活性化の連携した推進が大きな課題となっております。

このような状況下、国において「中心市街地における市街地の整備改善及び商業等の活性化の一体的推進に関する法律」が制定されました。

本基本計画は、この法に基づき策定したもので、本市の中心市街地活性化における基本の方針を定め、各種事業を掲げることにより、本市が目ざす「元気・健康まちづくり」に向け、官民一体となって積極的に取り組むものであります。

目 次

第1章 中心市街地における市街地の整備改善及び商業等の活性化の一体的推進に関する基本の方針	1
1. 市街地整備・街づくりの現状	2
2. 商業等の現状	8
3. 中心市街地活性化に向けた基本的な方針	16
第2章 中心市街地の位置及び区域	27
第3章 中心市街地の市街地整備改善及び商業等の活性化の一体的推進の目標	30
1. 中心市街地の活性化事業の目標年次	31
2. 目標の設定（目標とする中心市街地の姿）	31
3. 目標実現に向けた活性化への展開	32
第4章 市街地の整備改善のための事業等に関する事項	51
1. 市街地の整備改善のための事業	52
2. その他の事業の概要	56
第5章 商業等の活性化のための事業に関する事項	57
1. 事業の概要	58
2. TMO事業の概要	61
第6章 市街地の整備改善及び商業等の活性化のための事業の一体的推進のために必要な事項	63
1. 推進体制の整備	64
2. 事業推進上の留意点等	64

第1章

中心市街地における市街地の整備改善及び商業等の活性化の一体的推進に関する基本的方針

1. 市街地整備・街づくりの現状

(1) 岐阜市及び中心市街地の立地環境

①岐阜市の位置・地勢・交通

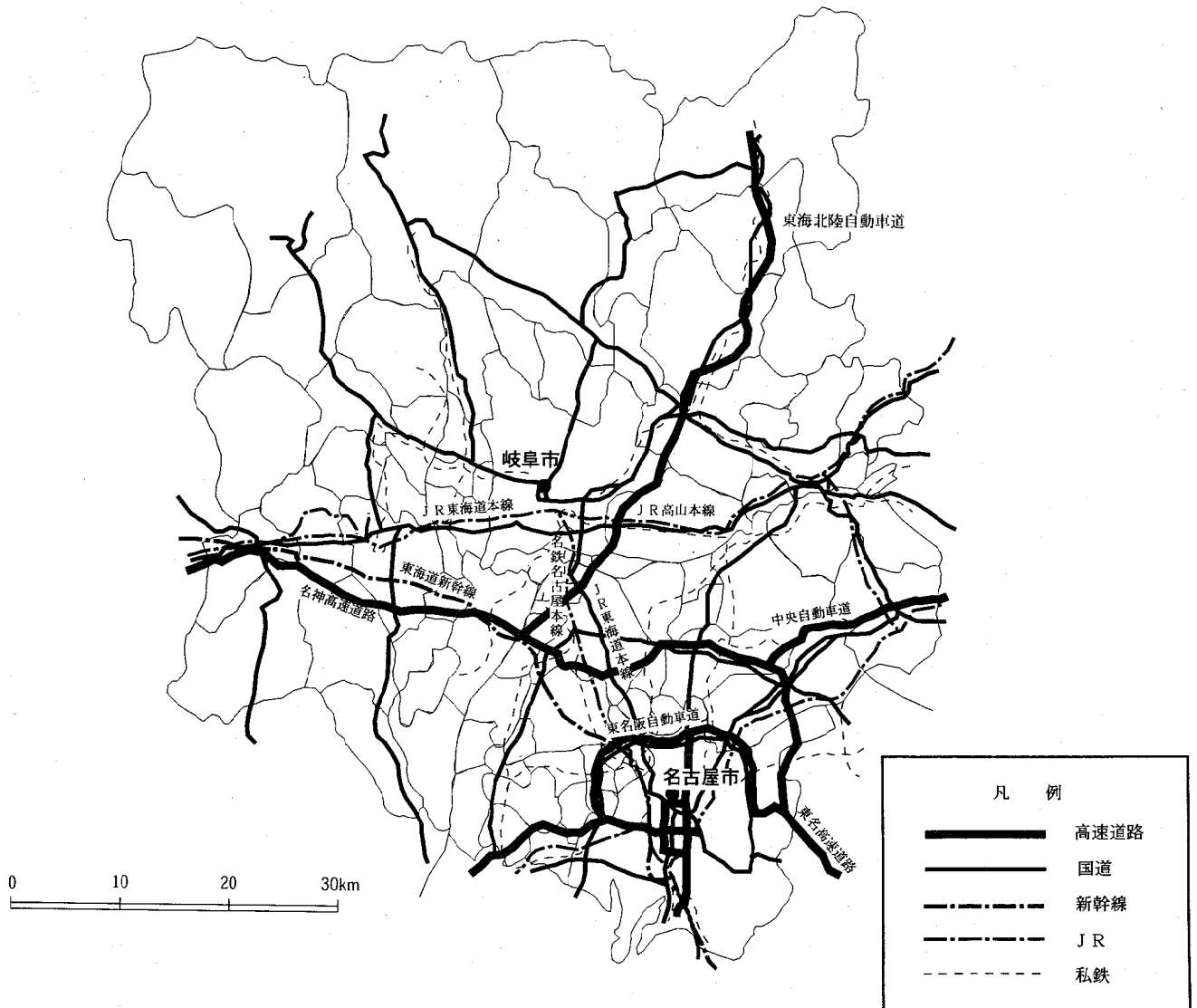
岐阜市は、岐阜県の南西部、東京から約280km、大阪から約140km、名古屋から約30kmと日本のほぼ中央部に位置する。

また、濃尾平野の北端に位置しており、木曾三川による扇状地形により形成されている。市域の中心部を長良川が東西に流れ、中央部には329mの金華山がある。

市の南部をJR東海道本線、JR高山本線が東西に走り、さらにJR東海道本線、名鉄名古屋本線及び東海北陸自動車道が名古屋方面へ伸びており、中京圏の交通の要衝となっている。今後、東海環状自動車道や岐阜南部横断ハイウェイなど高速交通体系の整備が進められ、より一層の広域交流の促進が期待される。

現在においても、名古屋市へのアクセスの良さから、県域を越えて名古屋大都市圏とも密接な関わりを持っている。

岐阜市の位置



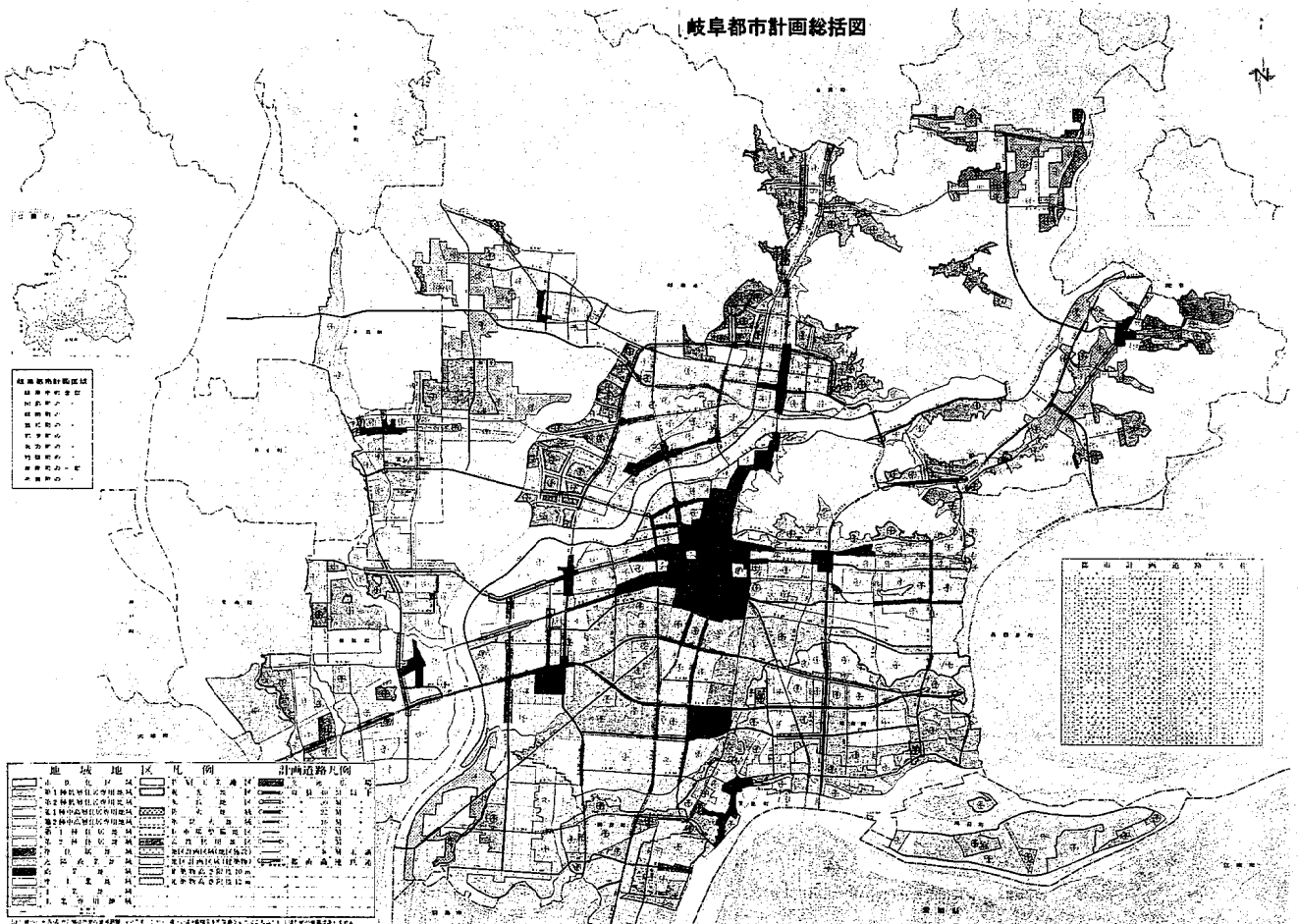
②岐阜市の都市計画

岐阜市の現在の都市計画は別図の通りである。

市域の中心部、鉄道交通の結節点であるJR岐阜駅周辺から問屋街、柳ヶ瀬地区から官公庁街に至る一帯が商業地域となっている。

その他の長良川以南の地域は、住居地域、準工業地域など市街化区域が広がっている。それに対し、長良川以北の地域には市街化区域においても住居専用地域が主となっている。

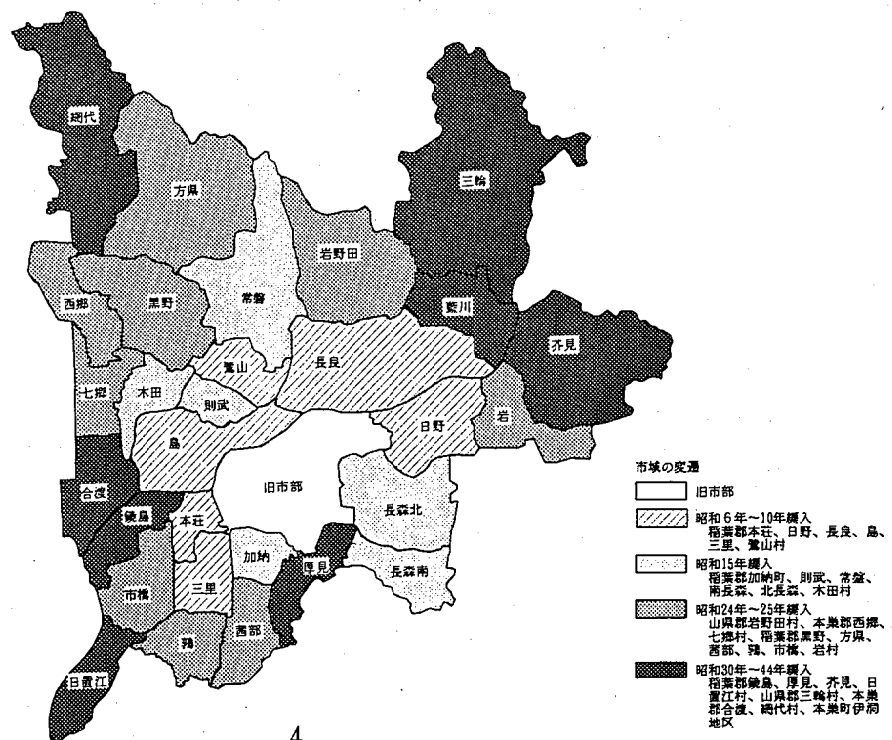
また、金華山、雄総山、船伏山を主とする一帯の地域と加納城址付近、前一色山その他2,116.6haが風致地区となっている。



(2) 街の発展経緯

- ・鎌倉時代に二階堂山城守行政が幕府から派遣されて稲葉山城を築き、室町時代の土岐氏、戦国時代の斎藤氏を経て、織田信長が入城、天下統一の本拠地とするに至った。
- ・織田信長により当時「井の口」と呼ばれていた地名が「岐阜」と改めたと伝えられ、今日の都市計画的手法を用い、秩序ある城下町の形成を図るとともに、初めて「楽市楽座」制を設けるなど産業の育成が進められた。具体的には尾張から商人、工匠等に移住させ、材木町、大工町、鍛冶屋町、魚屋町、米屋町など職業別に住まわせた。さらに、長良川の舟運を利用して、現在の湊町、玉井町、元浜町などの一帯を郡上、山県、武儀方面との物資交流の集散地とするなどした。
- ・関ヶ原の合戦で岐阜城が陥落し廃城となって以後、市南部に加納城が築かれ、岐阜の中心地域は幕府の直轄地となった。以後、300年間商工の町として諸役が免ぜられ、順調な発展を続けた。
- ・明治6年に本市に県庁が設置され、伝統の商業都市に加え、県政の中心となって急速な発展をみることとなった。
- ・同21年に東海道線の開通により岐阜駅が開設されると、市街地も次第に南へと広がり、同時に駅周辺地区の発展拡大がみられた。
- ・同22年に市制施行し、このとき面積10Km²、人口25,750人であった。
- ・以後、明治24年の濃尾震災、昭和20年の戦災と2度の大きな災厄にもかかわらず、近隣の町村を合併しながら、現在の面積196.20Km²、人口40万人余となるまで成長を続け、平成8年には中核市の指定を受けるに至った。
- ・現在の岐阜市は、アパレルを中心とする産業都市、1,300年の歴史と伝統を誇る鶺鴒と風光明媚な自然環境を名物とする観光都市、世界イベント村を標榜しあらゆるイベントが開催できる国際コンベンション都市として、中部地方の政治経済、学術、文化等の一翼を担う主要都市となっている。

市域の変遷



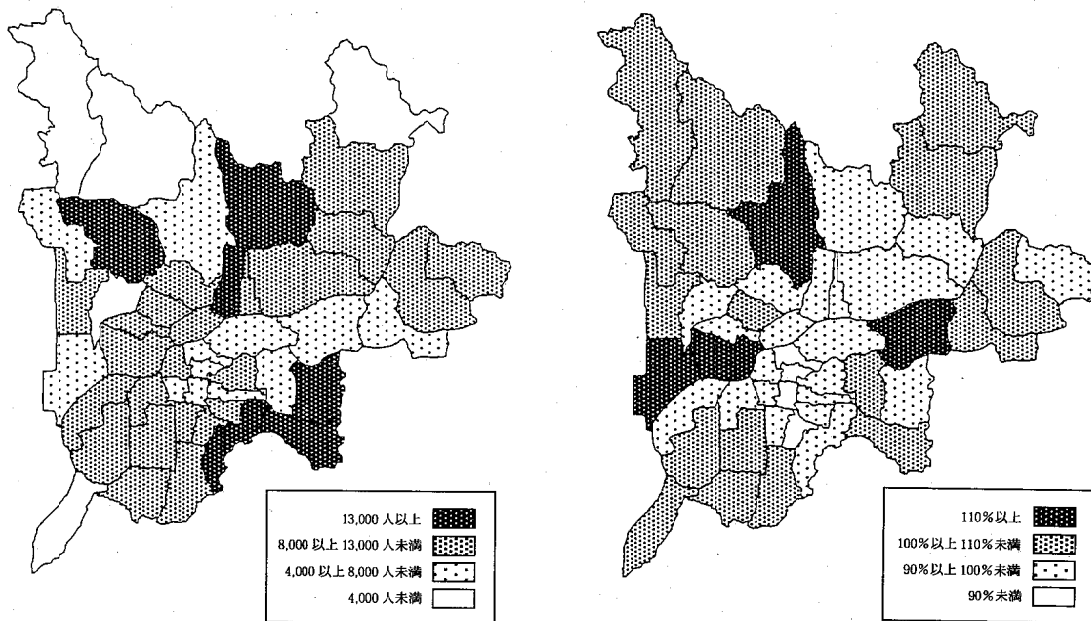
(3) 人口・都市機能集積

①人口集積

- ・岐阜市の人口は平成7年国勢調査において407,134人であった。昭和60年の411,743人をピークとして減少傾向にある。
- ・市内地区別にみると、中心部周辺での減少と郊外部での増加というドーナツ化現象となっている。
- ・中心部については、昭和40年頃をピークとして減少傾向にある。

岐阜市内地区別の人口（平成7年）

岐阜市内地区別の人口の変化（平成7年：対平成2年比）



資料：国勢調査

校区別人口の推移

単位：人

校区名	昭和35年 (1960年)	昭和40年 (1965年)	昭和45年 (1970年)	昭和50年 (1975年)	昭和55年 (1980年)	昭和60年 (1985年)	平成2年 (1990年)	平成7年 (1995年)	平成9年 (1997年)	(参考) 人口密度
金華	13,667	12,524	10,769	9,448	8,186	7,445	7,052	6,521	6,460	5,217
京町	13,055	12,717	11,337	10,342	9,167	8,228	7,387	6,644	6,266	7,144
明德	11,661	11,032	9,470	8,517	7,208	6,530	5,746	5,056	5,173	9,193
梅林	15,251	15,980	14,210	12,651	11,344	10,633	9,998	9,177	8,862	7,648
本郷	15,730	16,573	15,081	13,662	12,106	10,952	9,919	9,294	9,008	8,937
徹明	16,801	14,827	11,741	9,489	8,077	6,981	6,147	5,319	5,366	7,599
木之本	13,178	13,688	12,333	11,159	9,829	9,005	8,130	7,377	7,236	9,836
白山	12,963	13,330	12,431	10,889	9,688	8,983	8,118	7,382	7,262	8,788
華陽	12,840	13,068	11,973	9,787	9,098	9,283	9,163	8,370	8,425	9,847
加納	16,430	16,329	14,928	13,279	11,756	10,643	9,864	8,756	8,640	7,960
加納西	15,343	15,982	15,255	14,634	12,827	12,084	10,609	9,549	9,494	8,303
合計	156,919	156,050	139,528	123,857	109,286	100,767	92,133	83,445	82,192	7,934
市全体	312,597	358,259	385,727	408,707	410,357	411,743	410,324	407,134	403,813	2,075

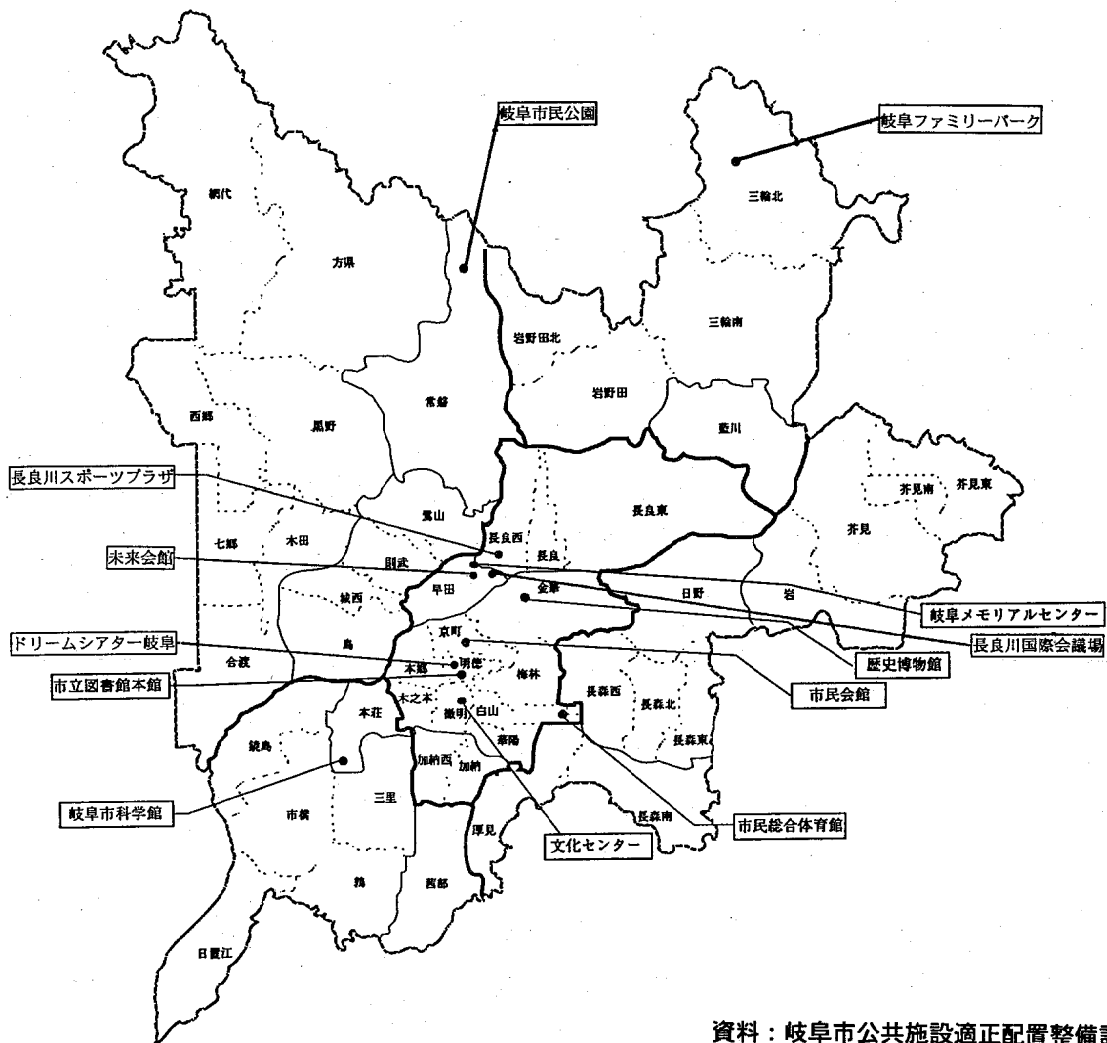
資料：国勢調査、住民基本台帳

②都市機能集積

○公共施設等の配置状況

- ・岐阜市内における、行政サービス、コミュニティ、学校教育、文化、保健・福祉、スポーツ・レクリエーション等の公共施設の数、国・県の施設も含めると約300に上る。
- ・行政サービスについては、県庁が南西部にある他は、市役所や県の総合庁舎、裁判所等などは中心部に集中して立地している。
- ・コミュニティ、文化、保健・福祉分野の「市民利用型公共施設」のうち、特に市域全域を対象に市民が利用する施設の分布をみると、市民会館、文化センター、市立図書館本館など、岐阜市科学館を除く施設が中心部に立地している。
- ・また、公園については、昭和4年に都市計画決定された岐阜公園等をはじめ、330を超える都市公園が開設されており、うち風致公園が4、運動公園が2、総合公園が3となっている。北部に、岐阜ファミリーパーク、岐阜市民公園の2つの総合公園が設けられている。

市内の主な市民利用型公共施設の立地状況

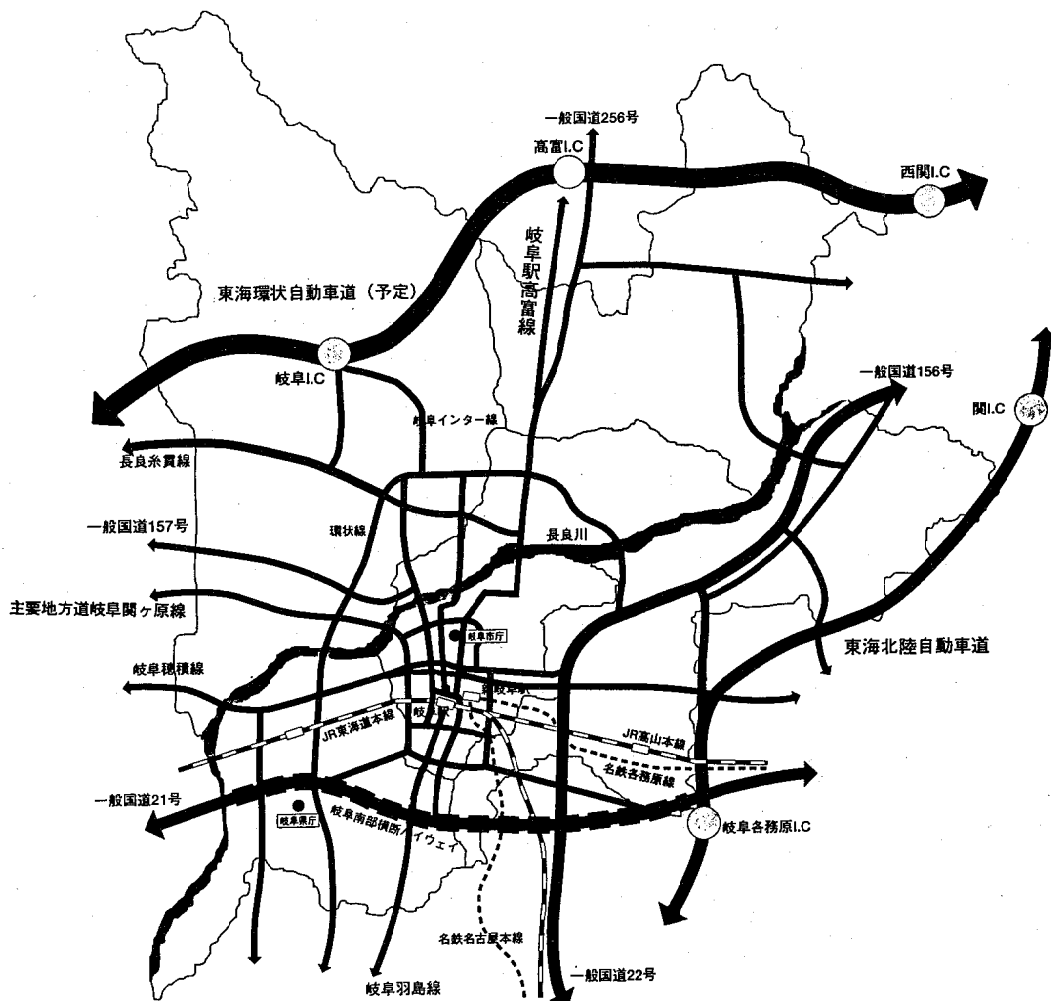


資料：岐阜市公共施設適正配置整備計画

○交通基盤

- ・岐阜市においては一般国道21号、156号などの主要幹線道路によって骨格となる道路網が形成されており、これらの道路により名神高速道路や東海北陸自動車道と接続している。
- ・鉄道網は、JR東海道本線、名鉄名古屋本線などの4系統と名鉄路面電車で形成されている。
- ・バス路線網は、JR岐阜駅、新岐阜駅を中心に放射状となっており、都市内公共交通体系の根幹をなしている。
- ・駐車場は、駅周辺・柳ヶ瀬等を集積している。都市計画駐車場として岐阜金公園地下駐車場（収容台数：155台）がある。この他に市営駐車場は、駅前駐車場、駅東駐車場、西岐阜駅前駐車場の3ヶ所が供用中である。平成11年秋には、駅西駐車場（収容台数：623台）が完成する。
- ・また、平成7年には駐車場案内システムを導入した。
- ・駐輪場については、平成4年11月からJR岐阜駅、新岐阜駅周辺において、自転車放置禁止区域・規制区域を定めるとともに、駐輪場の整備も進めてきている。

主要都市計画道路及び幹線道路網

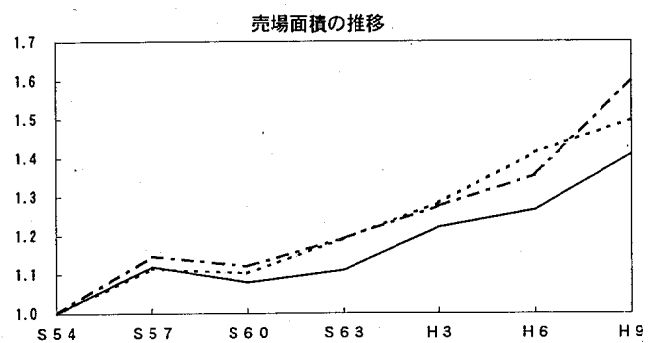
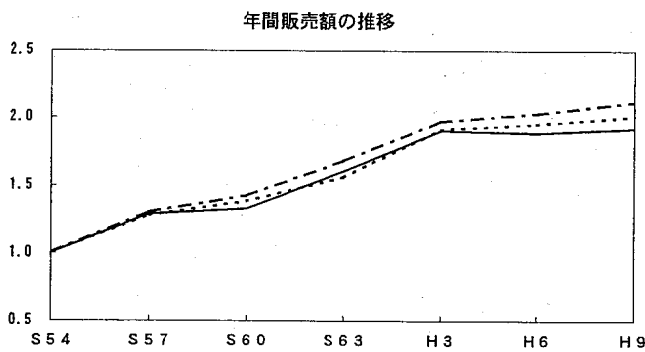
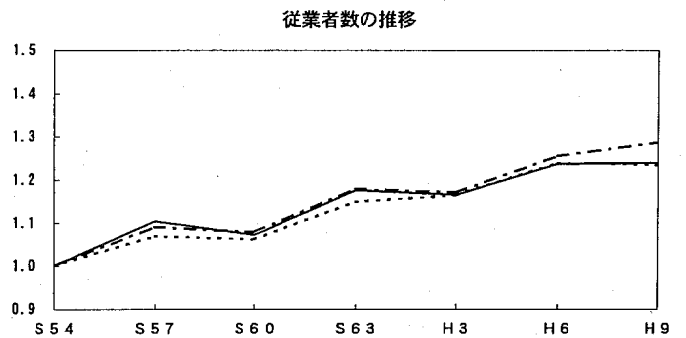
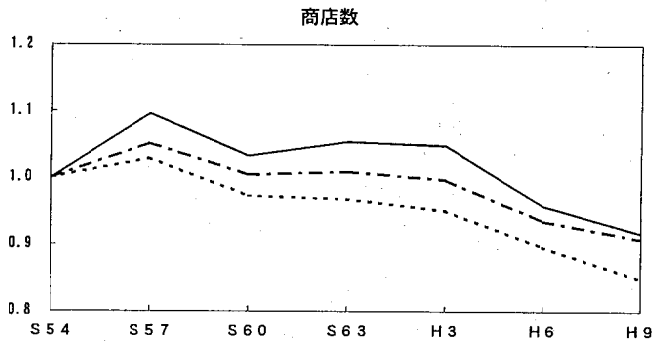


2. 商業等の現状

(1) 商業集積の状況

①全体の動向

- ・平成9年における岐阜市の小売業の商店数は5,638店（県全体の21.7%）、従業員数は27,321人（同22.3%）、年間販売額は5,548億円（同23.4%）、売場面積526,893㎡（同21.9%）であった。
- ・平成6年と比較すると、商店数が減少する一方、売場面積は増加し、店舗の大型化が進展した。年間販売額、従業員数は若干の増加となった。



資料：商業統計

②小売業種別にみた動向

岐阜市の小売業を業種別にみると、全国及び岐阜県全体に比べて、衣服・身の回り品小売業の割合が高い。岐阜市のアパレルのまちとしての性格を表したものであるが、岐阜県全体としては衣服・身の回り品の比率はむしろ全国平均を下回っており、岐阜市が岐阜県における一大拠点となっていることがうかがえる。また、百貨店など各種商品小売業についても、岐阜県の特化係数が約0.7とかなり低い中であって、岐阜市の人口当たり販売額は県平均の約2倍の拠点性を示している。

また、飲食店も人口当たり販売額は、全国、岐阜県を大きく上回っており、岐阜市の拠点性の一翼を担っている。

岐阜市は、県都として、衣服・身の回り品小売業、各種商品小売業（百貨店）など買回品小売及び飲食店の一大拠点となっている。但し、各種商品小売業（百貨店）、飲食店の販売額が増加傾向にあるのに対し、衣服、身の回り品小売業は減少してきている。

岐阜市及び岐阜県、全国の小売業業種別年間販売額（平成9年）

	岐阜市				岐阜県				全国		
	(百万円)	人口1人当り(百万円)	構成比	特化係数	(百万円)	人口1人当り(百万円)	構成比	特化係数	(百万円)	人口1人当り(百万円)	構成比
小売業 計	554,835	1.378	100.0%		2,369,758	1.125	100.0%		147,743,116	1.177	100.0%
各種商品	81,724	0.203	14.7%	1.04	228,099	0.108	9.6%	0.68	21,021,786	0.167	14.2%
うち百貨店	81,074	0.201	14.6%	1.05	220,669	0.105	9.3%	0.67	20,626,930	0.164	14.0%
衣服、身の回り品	64,602	0.160	11.6%	1.29	202,870	0.096	8.6%	0.95	13,356,356	0.106	9.0%
飲食料品	131,229	0.326	23.7%	0.82	652,789	0.310	27.5%	0.95	42,824,538	0.341	29.0%
自動車、自転車	85,669	0.213	15.4%	1.16	418,073	0.199	17.6%	1.33	19,598,087	0.156	13.3%
その他	191,612	0.476	34.5%	1.00	867,927	0.412	36.6%	1.06	50,942,349	0.406	34.5%
飲食店(平成4年)	59,995	0.149			209,773	0.100			13,135,001	0.105	

資料：商業統計、住民基本台帳

岐阜市の小売業業種別の伸び

	商店数		商品販売額(百万円)		売場面積(mi)		従業員数(人)	
	平成9年	対6年比	平成9年	対6年比	平成9年	対6年比	平成9年	対6年比
小売業(平成9年:対6年比)	5,638	0.957	554,835	1.018	526,893	1.113	27,321	1.002
各種商品	16	1.231	81,724	1.046	88,217	1.001	2,141	0.984
うち百貨店	7	1.000	81,074	1.045	87,458	0.999	2,086	0.974
衣服、身の回り	1,157	0.914	64,602	0.913	96,886	0.998	3,706	0.925
飲食料品	1,564	0.949	131,229	0.986	130,790	1.159	8,098	1.033
自動車、自転車	413	0.954	85,669	1.006	11,858	1.654	2,515	0.939
その他	2,488	0.982	191,612	1.077	199,142	1.185	10,861	1.026
飲食店(平成4年:対元年比)	2,702	0.982	59,995	1.185			11,001	1.068

資料：商業統計

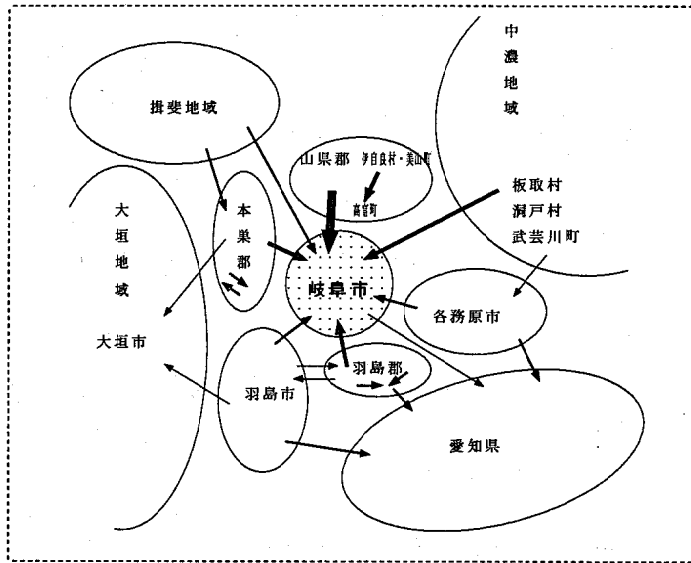
③岐阜市商業の広域的位置づけ

1) 岐阜市の商圈と小売吸引力

岐阜市の人口は約40万人で岐阜県全体の約2割を占める。岐阜市を中心都市とする岐阜地域広域市町村圏（3市12町2村）に10市町村を加えた、岐阜都市圏の人口は100万人を超える。

そうした中であって、岐阜市は、山県郡及び羽島郡などの8市町村を一次商圈に、本巣町、武芸川町、岐南町、墨俣町、笠松町などの9市町村を二次商圈に、その他三次商圈として22市町村を抱える県下最大の商圈を構成している（岐阜県買物動向調査、平成9年）。

岐阜地域の買物動向のイメージ



資料：岐阜県買物動向調査

岐阜市および県内各市等の小売吸引力（平成9年）

	小売年間販売額				人口				小売吸引力		売場面積（97.6.1現在、㎡）		
	平成9年 （百万円）	平成6年 （百万円）	H9/H6	岐阜県=100 （平成9年）	平成9年 （人）	H9/H6	岐阜県=100 （平成9年）	平成9年	平成6年	(a)	うち大型店 (b)	b/a	
岐阜市 *	554,836	545,148	1.02	23.4%	402,587	1.00	19.1%	1.22	1.24	526,893	258,913	0.49	
大垣市	228,191	217,209	1.05	9.6%	148,139	1.00	7.0%	1.37	1.35	213,992	108,284	0.51	
高山市	121,807	117,174	1.04	5.1%	65,249	1.01	3.1%	1.66	1.67	112,275	34,254	0.31	
多治見市	115,052	109,010	1.06	4.9%	103,475	1.03	4.9%	0.99	1.00	115,160	69,062	0.60	
関市 *	88,937	75,866	1.17	3.8%	72,704	1.03	3.5%	1.09	0.99	84,781	38,685	0.46	
中津川市	72,577	74,026	0.98	3.1%	55,654	1.01	2.6%	1.16	1.24	59,474	20,039	0.34	
美濃市	18,477	20,163	0.92	0.8%	25,934	0.99	1.2%	0.63	0.70	24,299	8,134	0.33	
瑞浪町	40,772	38,784	1.05	1.7%	41,022	1.00	2.0%	0.88	0.87	46,288	14,324	0.31	
羽島市	52,978	52,569	1.01	2.2%	65,124	1.02	3.1%	0.72	0.76	53,075	21,555	0.41	
恵那市	50,228	53,380	0.94	2.1%	35,863	1.01	1.7%	1.24	1.38	56,371	17,855	0.32	
美濃加茂市	51,656	51,867	1.00	2.2%	45,519	1.02	2.2%	1.01	1.07	50,480	21,183	0.42	
土岐市	64,926	66,645	0.97	2.7%	64,986	0.99	3.1%	0.89	0.94	65,188	28,794	0.44	
各務原市	142,656	139,950	1.02	6.0%	132,461	1.00	6.3%	0.96	0.98	137,179	61,720	0.45	
可児市	105,082	93,312	1.13	4.4%	87,740	1.04	4.2%	1.06	1.02	125,533	86,428	0.69	
羽島郡 岐南町 *	60,569	47,565	1.27	2.6%	21,306	1.03	1.0%	2.52	2.11	34,775	18,586	0.53	
羽島郡 笠松町 *	16,075	15,457	1.04	0.7%	21,284	1.00	1.0%	0.67	0.67	20,579	8,284	0.40	
羽島郡 柳津町 *	23,923	19,144	1.25	1.0%	10,900	1.04	0.5%	1.95	1.68	27,054	20,631	0.76	
本巣郡 北方町 *	22,780	24,205	0.94	1.0%	16,889	1.02	0.8%	1.20	1.34	35,753	19,015	0.53	
本巣郡 本巣町 *	5,132	x	x	0.2%	8,674	1.01	0.4%	0.53	x	6,613	2,800	0.42	
本巣郡 穂積町 *	41,103	39,172	1.05	1.7%	31,834	1.05	1.5%	1.15	1.18	47,935	30,564	0.64	
山県郡 高富町 *	15,999	9,590	1.67	0.7%	19,225	1.01	0.9%	0.74	0.46	24,501	13,163	0.54	
山県郡 美山町 *	4,361	5,438	0.80	0.2%	9,825	0.97	0.5%	0.39	0.50	5,125	0	0.00	
岐阜市商圏10市町村計	833,714	781,585	1.07	35.2%	615,228	1.01	29.3%	1.20	1.18	814,009	410,641	0.50	
岐阜県	2,369,758	2,270,950	1.04	100.0%	2,103,151	1.01	100.0%	1.00	1.00	2,411,010	1,081,311	0.45	

（注1：平成6年の小売年間販売額の岐阜市商圏10市町村計には、本巣郡本巣町の値は含まれてない。）

（注2：*は岐阜市商圏10市町村をさす）

資料：商業統計、住民基本台帳、東洋経済「全国大型小売店総覧」

2) 岐阜市周辺地域の商業の動向

名古屋大都市圏においては、名古屋市を頂点とし、愛知県内の春日井市、一宮市、岐阜県内の岐阜市、大垣市などが、人口、商業の集積拠点となっている。特に名古屋市は規模の大きな百貨店等の集積により、超広域の商業拠点となっている。

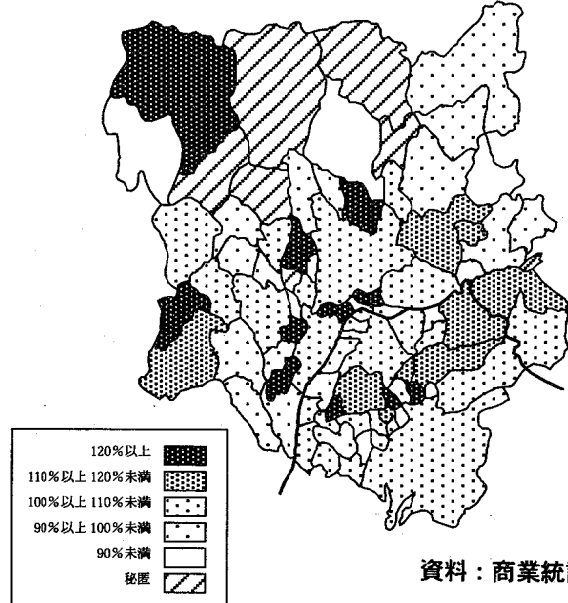
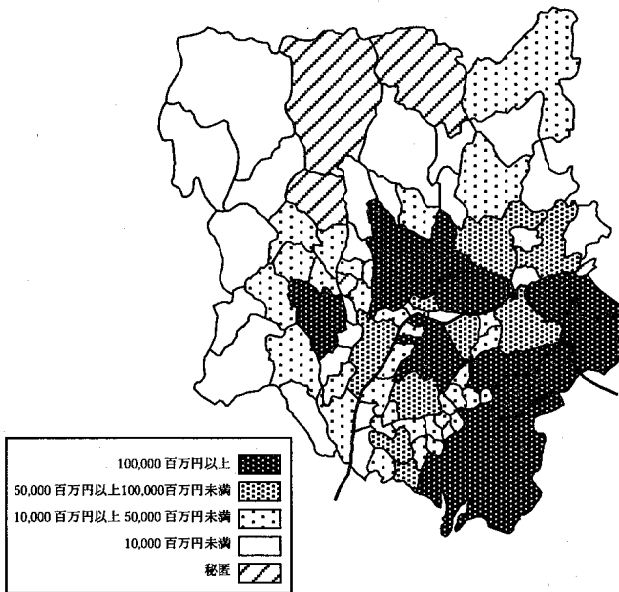
一方、近年、幹線道路沿いの市町で人口、商業集積が増加してきている。岐阜市周辺地域においては、大型店の立地先となりうる紡績工場の跡地が多く、特に、岐阜市内外の南部、西部にロードサイドゾーンが形成されてきている。

また、名古屋市の広域拠点性は、さらなる大型店の出店等により、今後より一層強まるものと考えられる。

岐阜市周辺地域の市町村別小売年間販売額（平成9年）

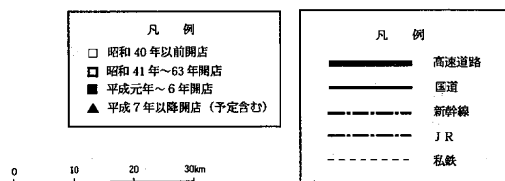
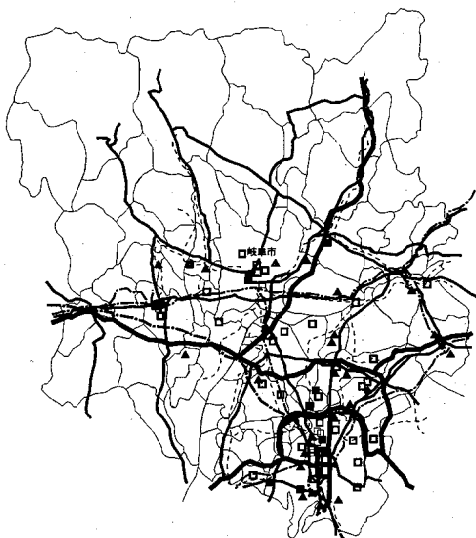
岐阜市周辺地域の市町村別小売年間販売額の変化

（平成9年：対平成6年比）



資料：商業統計

岐阜市周辺地域の大規模小売店の出店状況（10,000㎡以上）



資料：東洋経済「全国大型小売店総覧」

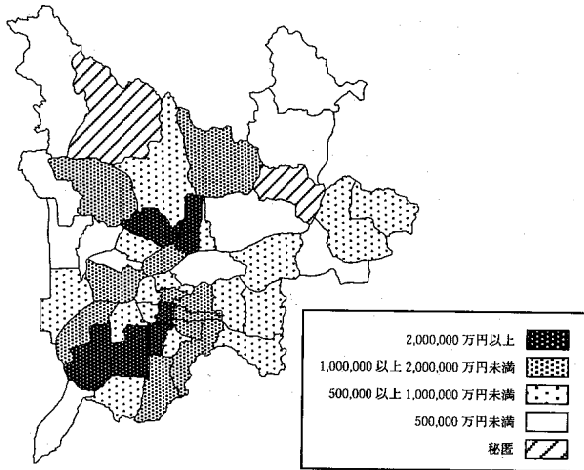
④岐阜市内の商業集積の現状

岐阜市においては柳ヶ瀬をはじめとした中心部が一大集積地となっている。しかし近年は中心部の減少率が大きい一方、市の南西部など周辺部の集積が高まっている。その背景としては、居住人口の郊外シフト、ドーナツ化がある。

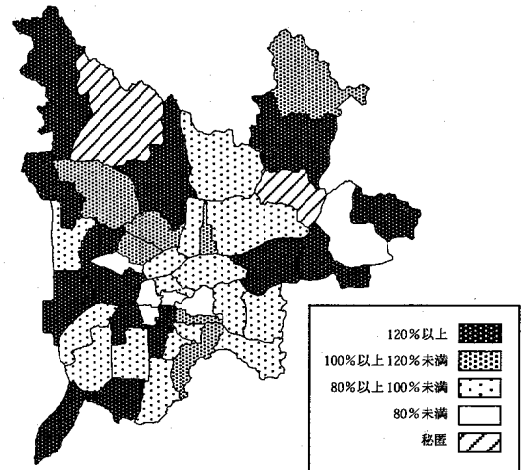
大型店は、幹線道路沿いに中心部をとりまく形で出店している。特に大店法緩和以降、郊外ロードサイド店が増加している。

飲食店についても柳ヶ瀬をはじめとした中心部の集積が特に大きい。小売業同様、中心部が減少する一方、郊外部の集積が高まっている。

岐阜市内地区別小売年間販売額（平成9年）

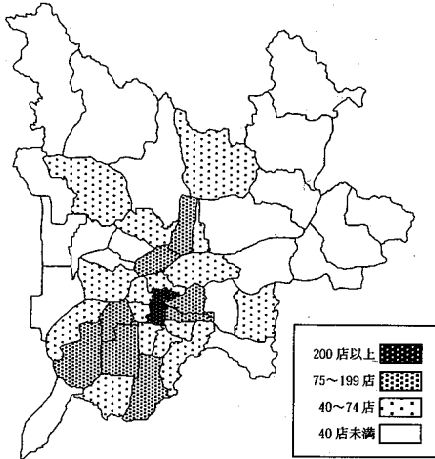


岐阜市内地区別小売年間販売額の変化（平成9年：対平成6年比）

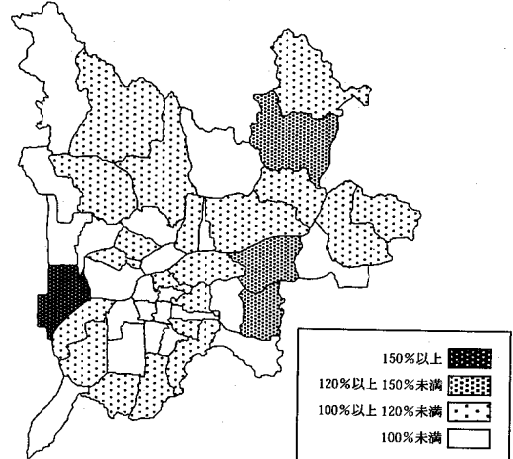


資料：商業統計

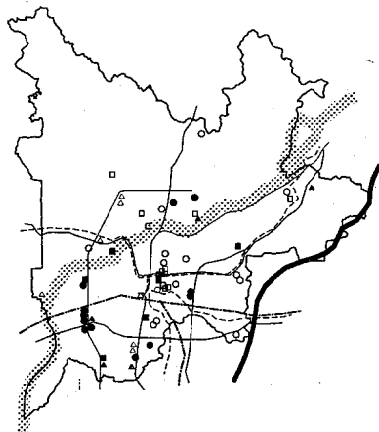
岐阜市内地区別飲食店数（平成8年）



岐阜市内地区別飲食店数の変化（平成8年：対平成4年比）



岐阜市内の大規模小売店の出店状況（1,000㎡以上）



- 凡例
- 第1種大型小売店 昭和40年以前開店
 - 第1種大型小売店 昭和41年～64年開店
 - 第1種大型小売店 平成元年～6年開店
 - ▲ 第1種大型小売店 平成7年以降開店
 - 第2種大型小売店 昭和40年以前開店
 - 第2種大型小売店 昭和41年～64年開店
 - 第2種大型小売店 平成元年～6年開店
 - △ 第2種大型小売店 平成7年以降開店

- 凡例
- JR
 - - 私鉄
 - 高速道路
 - 国道
 - 県道

資料：岐阜市資料

(2) その他の産業集積の状況

① 岐阜市の産業構造

岐阜市は、岐阜県の県都で政治、経済、文化の中心都市であり、国、県などの行政機関をはじめ各種の公共機関や業務機能が集積している。また、戦国時代に楽市楽座が設けられて以来、商いの街として発展してきた。特に岐阜は東京、大阪と並ぶ日本三大ファッション産地として知られるなど、アパレル産業の占める位置は大きい。問屋町周辺には約800社、さらに周辺地域も含めると1,500社が立地する一大集積産地である。

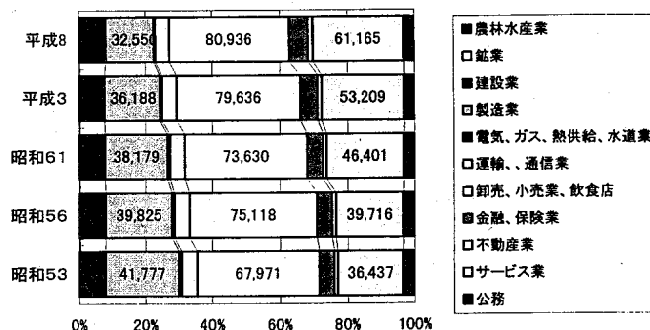
一方、岐阜市産業を支えるアパレル産業もグローバル化の進展の中で成熟化、輸入品との競争激化で業界をとりまく環境は厳しいものとなってきている。特に中小零細企業が多いことから、市外流出や転廃業による空洞化も生じてきている。

平成8年事業所統計における本市の事業所数は28,564、従業者数は206,177人であり、これは平成3年に比べ、事業所数では542(1.9%)の減少、従業者数では7,808人(3.9%)の増加にあたる。その中で、徹明、明德で全従業者数の17%を占めるなど中心部の集積が特に高いが、中心部及びその周辺の従業者数は逆に減少している。

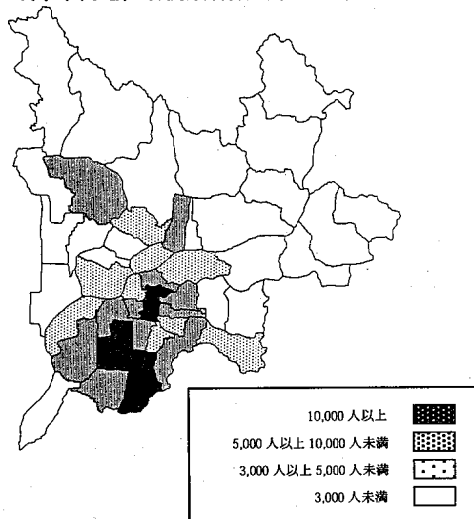
こうした中において、小売業を始めとする商業(卸・小売・飲食店)は、市内最大の雇用を抱える産業であり、サービス業とならび年々雇用を拡大してきている。

岐阜市の産業構造が転換期にある中で、今後の成長を担う新規産業の育成や、市場ニーズをより重視したものづくりなど既存産業の高度化が求められており、特に中心部においては既存集積や交流・にぎわい拠点としての立地を活かした展開が期待される。

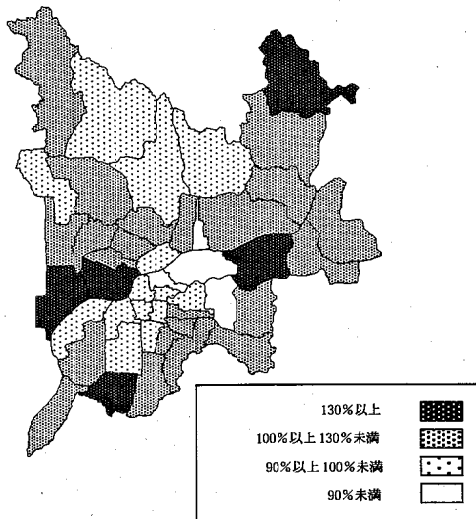
岐阜市の産業別従業者数の推移



岐阜市内地区別従業者数(平成8年)



岐阜市内地区別従業者数の変化(平成8年:対平成3年比)



資料：事業所統計

②製造業

岐阜市における平成8年の製造品出荷額は4,074億円である。平成4年の5,452億円をピークとして減少傾向にある。

製造品出荷額の業種別構成比をみると、平成8年では衣服・その他繊維製品(20%)、食料品等(12%)、出版・印刷、一般機械(11%)の順となっている。平成4年以降、最大業種である衣服・その他繊維製品の減少が特に大きい。業種別構成比を昭和50年と比べると、衣服・その他繊維製品と繊維工業の合計で44%であったものが、平成8年では25%と半分近くに減少しているなどアパレル産業の衰退により本市の構造も大きく変化してきている。一方、機械金属関連は18%から27%へと増加している。

市内地区別にみると、厚見をはじめ市域南部で工場集積が高い。衣服・その他繊維製品は厚見を中心に市内全域に分布しているが、繊維工業は鏡島、長森に多い。また、食料品は厚見の他、中心部の白山、華陽に多く、出版・印刷も中心部の京町に多い。金属製品・一般機械では日置江に集積がみられる。

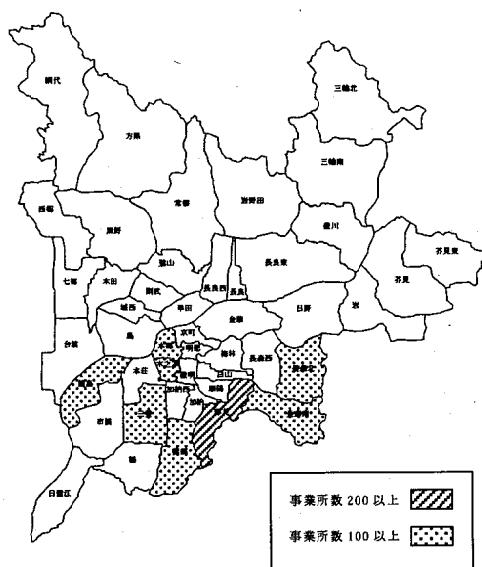
但し、工場の増減をみると、一部の郊外部をのぞき市内全域で減少している。

岐阜市工業の業種別製造品出荷額の推移

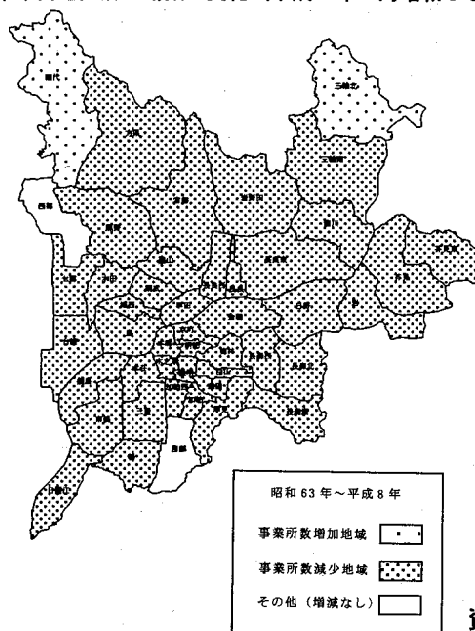
(単位:百万円)

	昭和50年		昭和60年		平成2年		平成4年		平成6年		平成8年	
総数	286,610		459,022		507,723		545,167		432,857		407,362	
食料品(飲料等含む)	27,972	10%	85,722	19%	54,075	11%	57,486	13%	55,121	13%	47,914	12%
繊維工業	48,724	17%	42,688	9%	38,429	8%	38,818	9%	27,812	6%	24,510	6%
衣服・その他繊維製品	76,804	27%	103,569	23%	130,133	26%	151,204	35%	101,650	23%	82,717	20%
パルプ・紙・紙加工品	17,928	6%	23,816	5%	24,776	5%	24,977	6%	21,248	5%	18,158	4%
出版・印刷・同関連	15,470	5%	31,292	7%	42,579	8%	47,453	11%	42,704	10%	44,869	11%
一般機械器具	17,471	6%	38,627	8%	53,756	11%	51,061	12%	41,057	9%	43,322	11%
鉄鋼業	9,063	3%	26,657	6%	35,377	7%	36,353	8%	25,715	6%	30,148	7%
非鉄金属	1,840	1%	3,298	1%	2,226	0%	2,962	1%	1,882	0%	1,742	0%
金属製品	17,172	6%	19,602	4%	27,813	5%	27,920	6%	21,472	5%	23,281	6%
電気機械器具	2,135	1%	4,020	1%	10,430	2%	10,805	2%	8,165	2%	3,764	1%
輸送用機械器具	4,191	1%	6,606	1%	6,890	1%	4,615	1%	5,653	1%	5,347	1%
上記以外	47,841	17%	73,125	16%	81,239	16%	91,514	21%	80,377	19%	47,914	12%

岐阜市内地区別工場数(平成8年)



岐阜市内地区別工場数の変化(平成8年:対昭和63年比)



資料:工業統計

③観光・コンベンション

岐阜市は、金華山をはじめ、1,300年の歴史と伝統をもつ長良川の鶺鴒、岐阜城・岐阜公園など豊かな観光資源を有している。また、ファミリーパーク・畜産センター・長良公園等を中心としたレクリエーション施設を有し、自然環境と都市環境の調和した格調ある観光都市として着実に発展してきた。

平成6年には「国際会議観光都市」として国の認定を受け、コンベンション都市づくりを進めてきている。平成7年には長良川国際会議場がオープンし、岐阜メモリアルセンター等とともに一大イベント・コンベンション拠点「世界イベント村ぎふ」として誕生した。

しかし、近年は観光・レジャーニーズの多様化、経済の低迷等により観光入込の減少がみられ、鶺鴒観光客数も減少してきている。

また、コンベンション都市間の競争も激化してきており、滞在型のアフターコンベンションの整備など受け入れ体制の充実が課題となっている。

観光入込客数等の推移

	平成3年	平成4年	平成5年	平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年
鶺鴒観覧船出船数	10,781	11,098	9,199	8,242	7,420	7,229	6,150	5,400
鶺鴒観覧船乗船人員	238,662	248,427	207,334	180,777	161,821	158,438	132,403	117,554
岐阜城入場者数	259,705	433,587	287,500	223,941	218,532	194,206	76,935	191,467
ユースホステル宿泊者数	5,424	5,473	5,335	4,385	4,197	4,342	4,223	4,251
コンベンション開催件数	260	302	259	291	302	306	295	300

(注) 岐阜城はH8.12～H9.9休館

資料：岐阜市、(財)岐阜コンベンションビューロー

3. 中心市街地活性化に向けた基本的な方針

(1) 上位計画等における岐阜市中心市街地の位置づけ、まちづくりの方向

①岐阜県第5次総合計画

1) 計画の基本目標等

平成6年3月に策定され、平成6年度から10年度までの5か年間を計画期間とするもので、県民の夢である「共生」社会を基本理念とし、活力とゆとりある「日本一住みよいふるさと岐阜県づくり」を基本目標としている。

2) 岐阜圏域の振興方向

- 本県の中核地域として、政治、行政、経済、文化、情報等の高次中枢機能の充実を図る。
- 保健環境研究所、伊奈波保健所、県立岐阜病院等の保健・医療体制の整備を図るとともに、県立寿楽苑を中心に高齢者福祉対策の充実を目指す。また、境川総合治水対策、犀川遊水池事業等を進め、地域住民の安全確保を図る。
- 人口、産業の集積に対応した市街地の整備、住宅、下水道、公園等の良好な生活環境の整備を進める。また、アパレル産業の集積を生かし、岐阜駅周辺整備等により、「ファッション文化」を中心とした、創造的なまちづくりを目指す。
- 航空宇宙、衣服、繊維産業等の一層の振興を図るとともに、VR技術やハイビジョンの拠点施設の整備を進める。また、魅力ある商店街の振興を図るとともに、サービス業の振興を図る。さらに、大学や拠点的な研究機関等とのネットワークを図りながら、「生命科学」の拠点づくりを目指す。
- 都市近郊型農業の振興を図るとともに、林業の活性化を図る。

3) 県総合計画における岐阜市内の主要プロジェクト

<中心部>

- 岐阜駅周辺整備（岐阜香蘭地区整備事業、岐阜駅周辺開発事業、JR岐阜駅周辺連続立体交差事業）

【概要】岐阜駅周辺において、市街地の一体的発展を可能にする岐阜駅周辺鉄道高架事業を推進するとともに、街路等の都市基盤の整備や、国際化に対応した商業・情報・文化機能等の集積を図り、県都の顔にふさわしい地区として整備を進める。

<その他地区>

- 世界イベント村ぎふ（県民文化ホール未来会館、長良川メッセ）
- 新県立図書館
- 岐阜大学
- 県立岐阜病院
- 広域総合生活環境保全林
- ごみ処理施設

②岐阜市第4次総合計画

1) 将来都市像：「美しく豊かな生活都市ぎふ」

岐阜市第四次総合計画は、平成22年を目標年次として平成8年度よりスタートした。現在、平成15年を目標年次に「岐阜市第四次総合計画前期基本計画」（平成8年度～14年度）が進められている。

2) 地域別整備の方向

■北西部＝生命科学の重要拠点

- ・岐阜インターチェンジ立地に併せたアクセス整備
- ・岐阜大学医学部、岐阜市立女子短期大学の移転改築整備地域
- ・学術・研究機能の集積・整備
- ・生命科学をはじめとする先端科学の集積拠点
- ・既存産業の高度化や新しい産業の受け皿としての地域整備
- ・農業振興地域として農業基盤を整備

■中央部＝街まるごとファッションパーク拠点

- ・JR連続立体交差事業に併せた、岐阜駅周辺街路等の基盤整備
- ・県都の顔にふさわしい地区整備（商業・オフィス機能、文化・情報発信機能、居住機能）
- ・名鉄名古屋本線・各務原線連続立体交差事業の促進
- ・都市の中の自然を生かし、人・モノ・情報が交流するにぎわいのある都市空間の整備
- ・高次都市機能の集積を生かし、ファッション文化が漂う都市空間の整備

■南西部＝広域文化・芸術拠点（副都心構想）

- ・土地区画整理事業等の推進
- ・広域的な都市連携の中心的な役割を担う地域として整備
- ・広域的な住民交流を担う地域として整備
- ・工業機能・流通業務機能集積に併せた産業基盤整備
- ・副都心形成地域にふさわしい地域開発整備

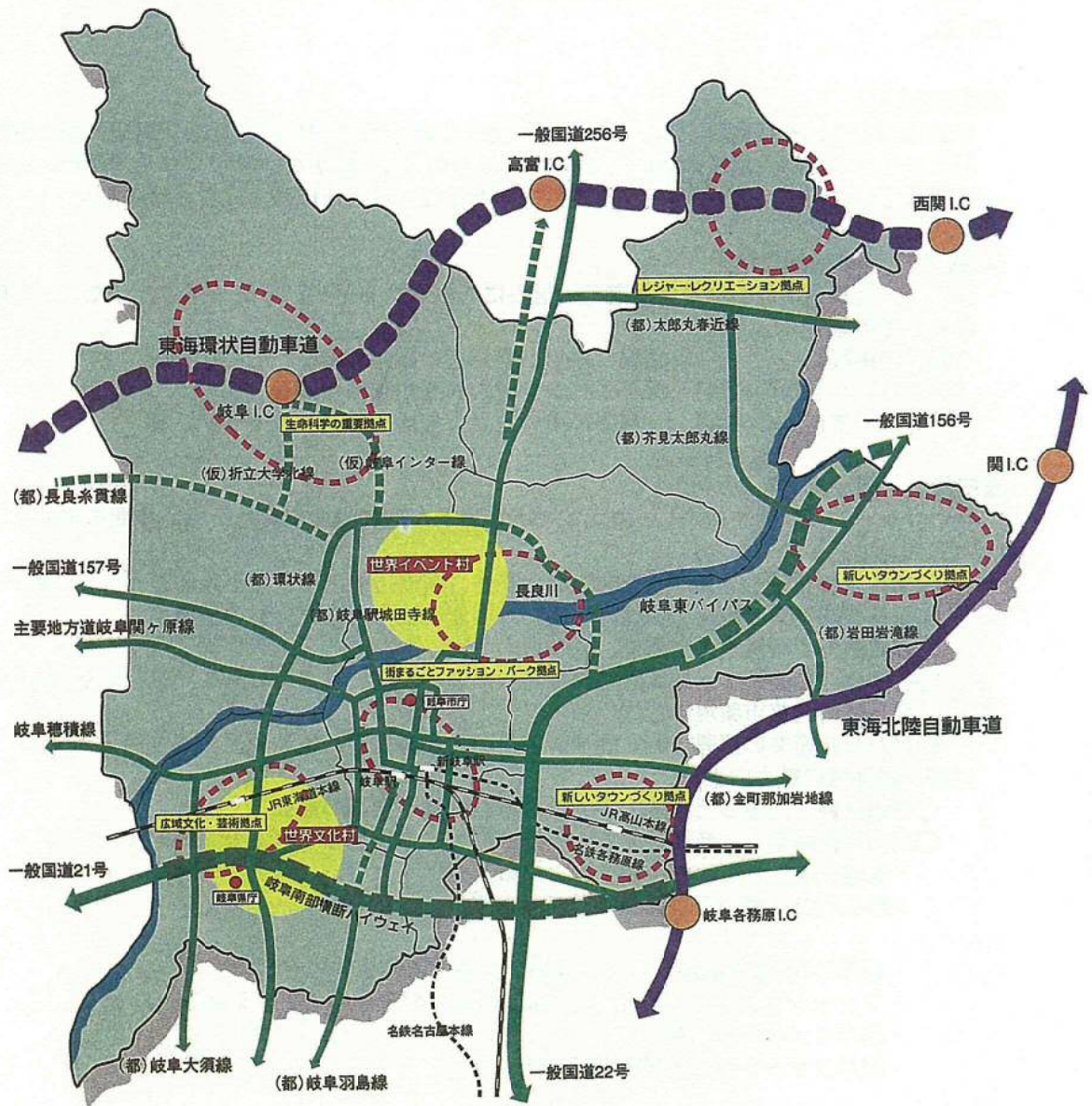
■北東部＝レジャー・レクリエーション拠点

- ・レジャー・レクリエーション拠点地域として整備
- ・都市型近郊農業の拠点として農業の振興
- ・本市の中核性向上に寄与する都市型工業の集積を拡大

■南東部＝新しいタウンづくり拠点

- ・高齢化社会に対応する快適な居住環境、生活環境整備
- ・住工混在地域の解消
- ・境川総合治水対策事業の促進

第四次総合計画における地域別展望ビジョン



出典：岐阜市第四次総合計画前期基本計画

3) 重点プロジェクト「コア100万計画」にぎわいプラン」

将来都市像「美しく豊かな生活都市 ぎふ」を実現するための重点プロジェクトとして、「市民オーナーシップ計画＝市民しあわせプラン」と共に「コア100万計画」が挙げられている。

■計画の概要

市民の誇りである長良川、金華山周辺地区と中枢機能の再強化が必要な駅周辺・柳ヶ瀬地区という2つの拠点地区の活性化を図るとともに、個性豊かな地域づくりや周辺市町村との連携強化に努め、岐阜100万都市圏のコアとして、本市を成長・発展させる計画。

■長良川・金華山周辺地区

長良川・金華山の豊かな自然と道三・信長に代表される歴史、伝統を基本とした新しい岐阜らしさの創出。

- 【観光の振興】 : 鶴飼、岐阜公園周辺の観光資源
- 【コンベンションの振興】 : 世界イベント村、長良川国際会議場
- 【アウトドア活動の振興】 : 「都市の中の自然」を活かしたアウトドア活動

■駅周辺・柳ヶ瀬地区

街のファッション性を追求し、魅力的でおしゃれな回遊性を備えた、都心空間の形成。

【駅周辺地区の魅力向上】

- 都市基盤整備：JR南北駅前広場の整備、駅周辺の都市計画道路の整備、にぎわいのある交流空間の創出、交通ターミナル機能の強化と南北交通の円滑化
- 拠点整備：駅西地区の整備、駐車場の整備
- 香蘭地区の整備：土地区画整理事業の推進、産業振興拠点の形成・複合的都心機能開発・魅力的都市環境の形成
- アパレル産業の振興：駅前問屋街の再開発事業促進、土地利用の高度化・共同化

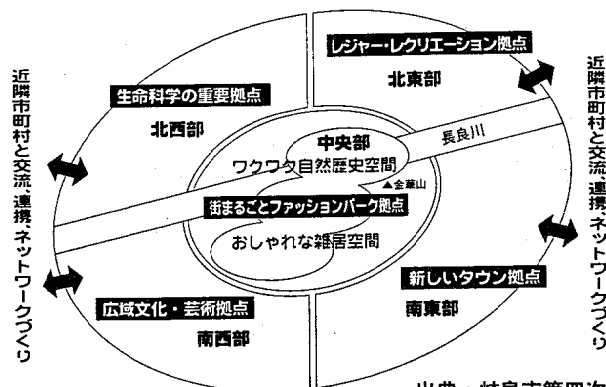
【柳ヶ瀬地区の魅力向上】

- 都市景観に配慮した、魅力的でおしゃれな都心空間の形成
- 商店街振興策：
 - ・商業基盤施設整備や魅力ある店舗づくりに対する支援、助成
 - ・集客力向上のための各種イベントの支援
 - ・新しい柳ヶ瀬の再生計画に対する支援

- ・岐阜100万都市圏から人々が集い、交流する拠点へと発展
- ・ファッション性あふれる都心空間の創出(街全体のファッション化)
- ・都市イメージの高揚
- ・岐阜ファッション・岐阜ブランドの確立

『街まるごとファッションパークの形成』

第四次総合計画の重点プロジェクト「コア100万計画」の構成



出典：岐阜市第四次総合計画前期基本計画

③岐阜市産業振興ビジョン

○策定経緯等

平成8年度に岐阜市産業振興ビジョン策定検討委員会において検討を行った。岐阜市において集積の高いアパレル産業、機械金属関連産業を対象としたもの。

○産業振興における基本方向

【全体】：強化された立地インセンティブを背景に、地域内外・産学官民のネットワークによる競争優位の再構築と新・中堅企業の輩出拠点

【アパレル産業】：競争優位が再構築されたアジア大におけるアパレル・ネットワーク拠点

【機械金属産業】：構造転換後の次世代サポーティング・インダストリー化拠点

○基本方向実現化のための仕組み

- ・人的・企業集積を活用したクラフトマンセンター化の仕組み
- ・マーケット・ダイレクトアクセス拠点化のための仕組み
- ・街並みによる生活文化関連産業等のイメージの向上を図る仕組み
- ・住民との連携を深める仕組み
- ・ソフトピアジャパン、大学等の研究機関・情報センター等との連携強化の仕組み
- ・岐阜100万都市圏の人口、産業の活用の仕組み

岐阜市産業における産業振興シナリオ

	短・中期（概5年前後）	長期（概ね10年前後）
全産業	<p>地域産業の振興を図りながら、競争優位条件確立のためのシーズ・ネットワーク形成期</p> <p>企業ニーズとビジョンに合致した支援環境創設環境、操業環境、導入環境づくりをすすめる、地域産業の振興と、競争優位条件（立地インセンティブ等）を確立するためのシーズ（種）を育成する。</p> <p>優秀な人材の地域からの創出、定着の仕組みを実施していく。</p>	<p>競争優位業圏の再構築と地域からの新・中堅企業の萌芽期</p> <p>岐阜市が誕生権、産学交流、魅力ある都市等の立地優位条件を整備し、その優位条件を活用し、地域に存在する地域産業や創業企業から次世代のリーディング・カンパニーの育成を図る。</p>
アパレル産業	<p>構造転換への対応支援時期と新たな仕組みへのチャレンジ期</p> <p>構造変化に苦悩する企業に対して充実した支援・創業環境を整え、積極的な支援を図る。その一方で、将来の事業展開に向けて動き出す企業に対して創業環境づくりによる間接的支援を図る。</p> <p>また、アパレル産業において、今後最大の地域資源となる人材に対して、地域から創出・育成、国内外からの誘致等の仕組みを構築する。</p>	<p>競争優位条件を活用したアジア大におけるアパレルネットワークの確立期</p> <p>国内大都市圏、アジアへのマーケティングの再構築を進めながら、アジアに対する岐阜ブランドの確立を図る。</p>
機械金属産業	<p>市内製造業の構造転換に向けた意識の醸成と次世代を牽引する産業の萌芽形成期</p> <p>構造転換を進め、企業の生産効率化・経営近代化の促進や、ソフトランディングに対する施策を実施する一方で、新産業展開のための誕生権を設定し、創業環境づくりを図る。</p>	<p>構造転換の進展と次世代産業群の開花期</p> <p>誕生権の環境づくりのもと、中部圏内の企業、研究機関、大学等とのネットワークを進め、次世代の中堅企業の育成を図っていく。（岐阜市が目指す中堅企業とはNO.1の特定分野を有し、大手企業とのパートナーとなりうる企業である。）</p>

④岐阜市商業振興ビジョン

○策定経緯等

平成8年度に実施した「岐阜市商業振興ビジョン実態調査」を踏まえ、岐阜市商業振興ビジョン策定委員会において検討を行った。

○岐阜市商業の将来像コンセプト

：「美しく豊かな生活都市ぎふ」を創造する にぎわい・ふれあい・いきいき産業

岐阜市第四次総合計画において掲げる将来都市像「美しく豊かな生活都市ぎふ」の実現を目指し、まちづくりと一体となった商業振興を図る。

○商業集積形成の方向

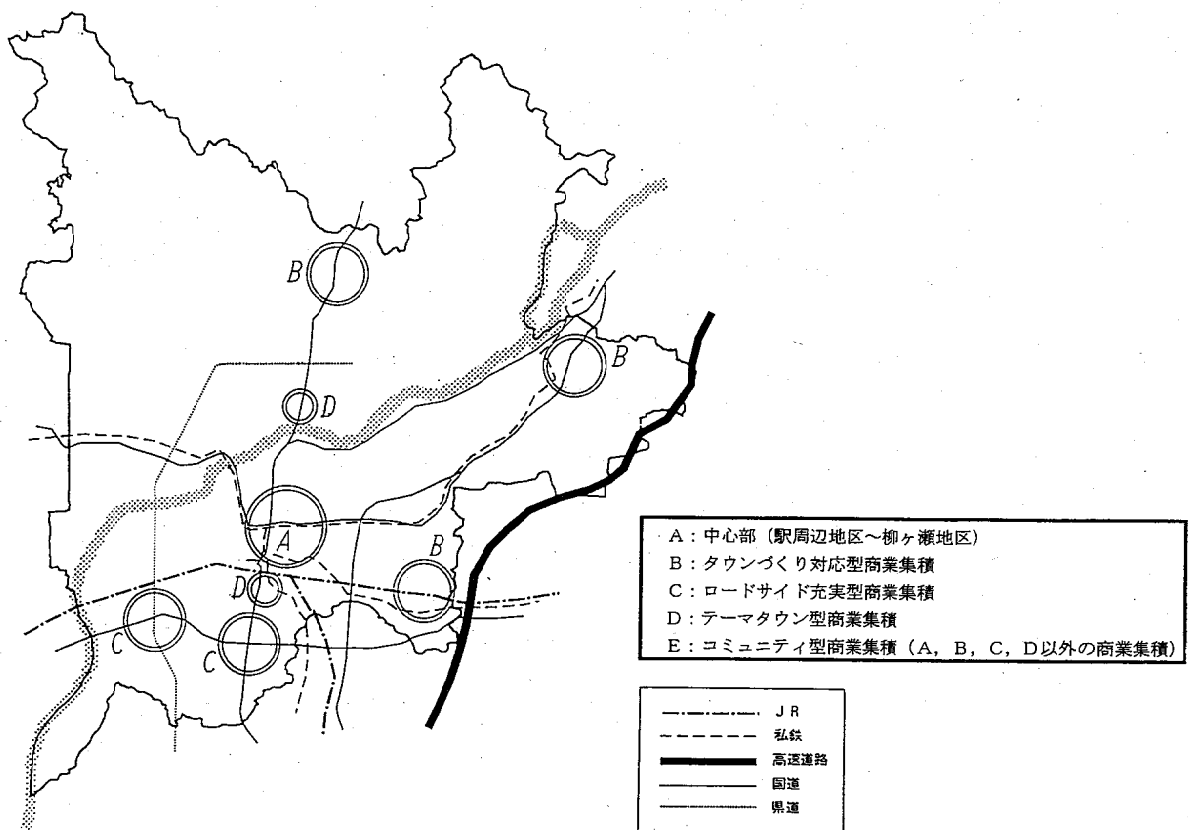
<中心部（駅周辺地区から柳ヶ瀬地区にかけて）>

本市のにぎわいの拠点として広域拠点型商業地としての機能を担う。専門店、大型店の集積による、高度商業・サービス機能の集積と、その他の100万都市圏の人々に利用される高次都市機能の集積を図る。立地条件の良さを生かし、商業インキュベータとして新規創業、新規業態への取り組みを促進する。

<郊外部>

- ・タウンづくり対応型商業集積：新たな街づくり、道路整備に伴う新規商業集積の形成
- ・ロードサイド充実型商業集積：大型店を中心とした既存商業集積の機能強化
- ・テーマタウン型商業集積：街並み整備による既存商業集積のリニューアル
- ・コミュニティ型商業集積：既存商店街等を中心に地域密着型商業地としての機能を強化した展開

岐阜市の商業集積形成の方向



出典：岐阜市商業振興ビジョン

○活性化方策の体系

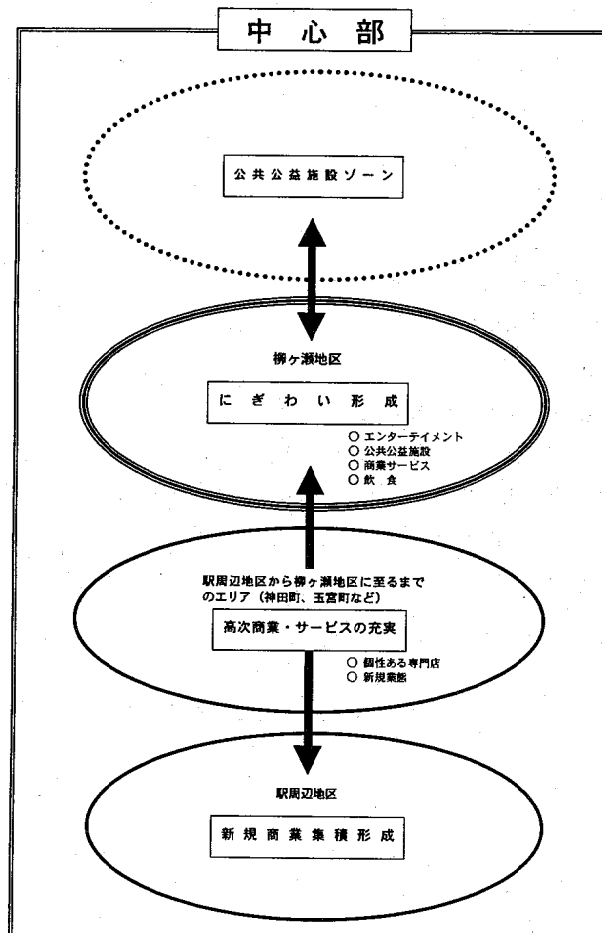
- ・店づくり・人づくり（活力ある産業としての商業、商業者づくり）
業態革新、新規・成長業態への取り組み促進、他産業との連携の推進、担い手の確保・育成、商業者の意識改革
- ・商業集積づくり（街づくりと一体となった商業集積づくり）
中心部の活性化、タウンづくり対応型商業集積、ロードサイド充実型商業集積、テーマタウン型商業集積、コミュニティ型商業集積
- ・組織づくり、仕組みづくり
各商業集積における将来ビジョンづくり、各商業集積ビジョン実現の推進組織づくり、市全域からなるリーディング商業者によるネットワークづくり、

○重点プロジェクト

- ・中心部の活性化～「街まるごとファッションパーク」の実現～
- ・郊外部における商業集積形成モデル事業の実施
- ・生活者コミュニケーションの仕掛けづくりへの支援、促進
- ・新規事業展開、新規創業等の取り組みへの支援

<中心部の活性化～「街まるごとファッションパーク」の実現～>

- ・3つの商業地が一体となったにぎわいづくり
- ・公共公益施設群とも連携した市民参加型のにぎわいづくり
- ・駅周辺地区から北部官公庁街に至る中心部一帯の回遊性、ネットワークの確保
- ・商業・サービス機能強化
- ・中心部各地区での特徴を活かした連携分担



⑤商店街における計画 <柳ヶ瀬21世紀ビジョン>

■柳ヶ瀬21世紀ビジョン計画

平成8年度に柳ヶ瀬21世紀ビジョン策定委員会（県、市、地元商業者等により構成）、岐阜柳ヶ瀬商店街振興組合連合会によって策定されたもの。平成8年までの柳ヶ瀬ルネッサンス計画を受け、13年を計画実現に向けての第1段階の目標年度としている。

○テーマ

－魅力ある広域都心づくり－
《人・街・文化》エンターテナー構想
エンタテインメント・パ・リスの創造

○基本戦略

- ・岐阜広域都市圏の魅力ある都心づくり
- ・地域にしっかり根ざした、地域住民（広域）との連帯感のある街づくり
- ・ソフトとハード両面の集客力に満ちた街づくり
- ・柳ヶ瀬から全国へ、アジア、世界へ情報発信力のある街づくり

○街づくりの手法

- ・「地域社会の発展」の観点にたった街おこしへのシフト
- ・そこに生活する者としての立場から「柳ヶ瀬発展の理想」を探求し続け、その実現に果敢に挑戦する自助理想追求型街づくりへのシフト
- ・街づくりの基本を個店の活性化を中心としたソフトに置き、ソフト展開上どうしても必要なハードは官民一体となって整備するという手法へのシフト

○主要施策メニュー案

- ・面的広がり の利点開発
- ・柳ヶ瀬街づくり会社設立
- ・柳ヶ瀬らしい人・街・文化開発
- ・街の活力開発
- ・新しい文化・観光イベント開発
- ・人に優しい街開発
- ・岐阜地域産業情報拠点開発
- ・岐阜広域文化拠点開発

○重点プロジェクト

- ・高島屋南地区再開発計画モデルプラン
- ・高島屋・シネックス前広場計画（ア・バン・シアター・ファンタリウムの創造）
- ・交通アクセス（共同駐車場整備、公共交通機関活用、歩行者環境整備、駐輪場対策）
- ・岐阜ミュージカル劇場（エンタテインメント・パ・リスのシンボル）
- ・空き地・空きビル・空き店舗対策（街区イメージ強化に向けた積極的活用）
- ・個店の活性化（個店のエンタテインメント・スト化）

○事業推進体制

- ・「柳ヶ瀬21世紀ビジョン実現協議会」をはじめとする新組織の設立

⑥住宅マスタープラン

1) 策定方針

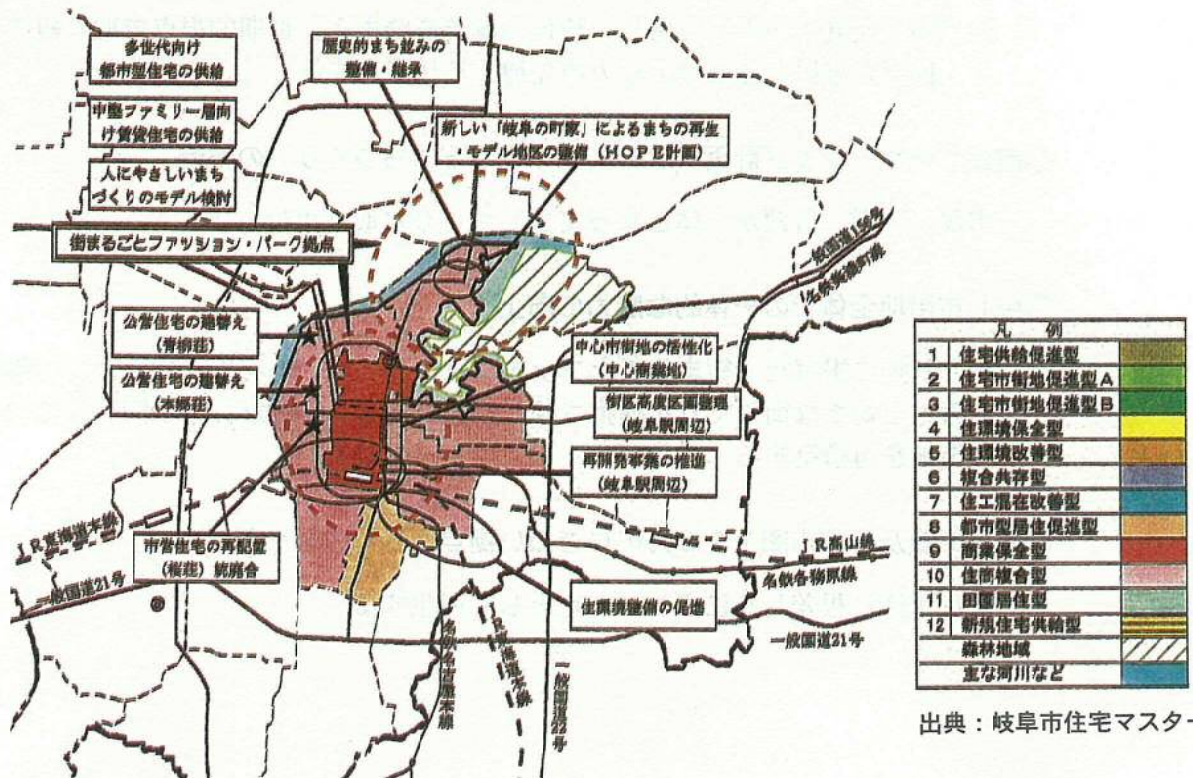
- ・ 策定年度：平成8～9年度
- ・ 位置づけ：岐阜市第四次総合計画を上位計画とする住宅・宅地に関する部門計画
- ・ 計画期間：平成9～22年度

2) 住宅政策の基本理念と基本目標

- ・ 基本理念：岐阜市の自然、歴史、文化を継承しつつ21世紀のライフスタイルに対応し、市民が楽しく・豊かに・安心して暮らしていける住まいづくりを進める
- ・ テーマ：「自然につつまれ、都市居住を楽しめる住まいづくり」
- ・ 基本目標：
 - ・ 若者から高齢者までの多様な世代が定住できる住まいづくり
 - ・ 地域の個性を活かした文化の薫る住まいづくり
 - ・ 高齢者・障害者が安心して暮らせる住まいづくり
 - ・ 安全で永く住める住まいづくり
 - ・ 自然と調和した快適な住まいづくり

3) 中央部地域の地域整備の方向

- ・ 居住者像：持ち家に居住する高齢世帯の継続居住と、中堅ファミリー層や高齢者世帯を対象とした低廉な賃貸住宅の供給と連携した事業の実施。
- ・ 住環境整備：岐阜市の顔として、商業・業務系機能の充実、良好な都市景観の実現、多機能かつアメニティの高い魅力的な市街地の形成を目指す。安全な市街地形成と都市型住宅の供給を進め、街の活性化を目指す。街のバリアフリー化の推進。歴史・文化と共存した岐阜市らしさのある住宅・住宅地の実現。
- ・ 住宅供給：新婚子育て世帯向けの賃貸住宅需要への対応。高齢者に対応した福祉サービス等と連携した公的賃貸住宅の供給等。地域コミュニティの形成が図られる地域環境づくりのための総合的な住宅施策の展開。中心市街地活性化対応都市型住宅供給プロジェクトの積極的展開。



出典：岐阜市住宅マスタープラン

(2) 中心市街地活性化に向けた基本的な方針

本市の中心市街地は、金華山、長良川に代表される豊かな自然の中で、かねてよりにぎわい、産業、生活、文化等の拠点として岐阜市及び周辺地域の発展を牽引してきたが、モータリゼーションの進展、人口・商業等の郊外化の進展、産業構造の変革等の流れの中で、人口は減少し、商業・産業における拠点性も低下してきている。

一方、今後21世紀を迎えるにあたり、少子・高齢化、高度情報化や国際化の進展等により、人口構造や都市構造、産業構造は変化し、また人々の生活圏の拡大や価値観の多様化、さらに地球規模での環境問題など、時代潮流は大きく変化しようとしている。

こうした新しい時代に向けて、本市では「人々が集い、交流とにぎわいが生まれ、活力と魅力あふれる都市づくり」、「市民一人ひとりが主体となって参画できる生活満足度の高い都市づくり」を目指し、平成22年度を目標とする岐阜市第四次総合計画を推進している。

総合計画では、100万都市圏のコアとしての本市の成長・発展を目指した重点プロジェクト「コア100万計画＝にぎわいプラン」を掲げ、駅周辺・柳ヶ瀬地区及び長良川・金華山周辺地区を中心としたエリアを「街まるごとファッションパーク」として活性化することとしており、その実現にむけて取り組んでいるところである。

従って、本中心市街地活性化基本計画においては、こうした総合計画策定の趣旨も踏まえ、以下を中心市街地活性化の基本的方針とする。

岐阜市中心市街地活性化の基本的方針

○21世紀に向けた新たな都市づくりの推進

持続的に発展する街を目指し、時代の潮流を踏まえ、長期的視点で取り組む21世紀の市民、社会のあり方を先導する地域とする

○市民オーナーシップ計画「ともに考え進めるまちづくり」の推進

市民、企業、行政が一体となってまちづくりに取り組む

○中心市街地全体での一体的な魅力の向上

総合計画に掲げた「街まるごとファッションパーク」の実現に向け、既存集積の再生と新たな街づくりを連携させ、回遊性ある一体的な都市空間として中心市街地を再構築する

○本市の顔及び都市圏100万のにぎわい拠点としての柳ヶ瀬の再生

市民生活に根差したにぎわい拠点として再生する

○都市の中の自然、豊かな歴史資源など、本市の有する特長の活用

歴史あるまちとしての蓄積や豊富な自然を活用し、次代へと継承、発展させていく

○本市及び都市圏100万の豊かな生活を実現する、商業・サービスの高度化

多様な市民ニーズに応え、本市全体の商業・サービスの高度化を先導する

○100万都市圏の中核、また国際観光都市としての立地を活用した産業の振興

多様な人々の集積、交流を活用し、既存産業の高度化、新産業創出に取り組む

第2章

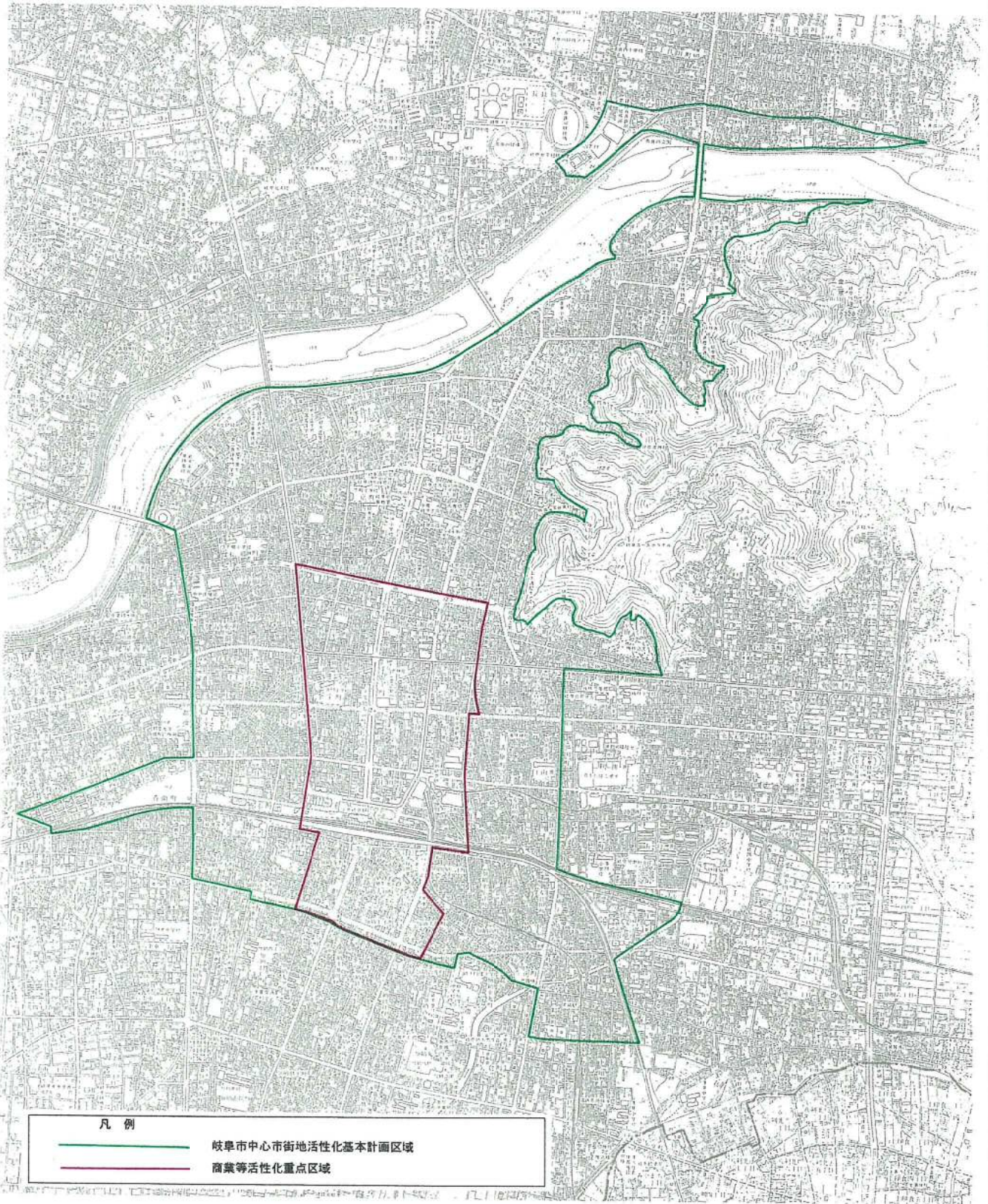
中心市街地の位置及び区域

○中心市街地の位置及び区域

- ・本基本計画の対象区域を、第四次総合計画において将来都市像「美しく豊かな生活都市ぎふ」の実現をリードする「街まるごとファッションパーク」として位置づけられている、駅周辺・柳ヶ瀬地区から長良川・金華山周辺地区に至る650haの区域とする。
- ・当該区域には、本市における商業機能及び都市機能が集積しており、交通・交流の拠点でもある。また、本市の特長、魅力のひとつである「都市の中の自然」の活用が期待される地域である。
- ・当該区域の中でも、柳ヶ瀬地区を中心に駅周辺地区にかけての商業集積地を重点区域とし、特に長らく本市及び100万都市圏のにぎわいの中核を担い、街の顔となってきた柳ヶ瀬地区をにぎわい拠点として再生することを重視する。なお、商業等活性化重点区域は、市街地総合再生計画の区域を基本とした130haの区域とする。
- ・対象区域は具体的には以下の道路、鉄道、河川等で囲まれた市街化区域内の地区である。

- ・市道中町東野堤防線、田ヶ脇猿尾堤防線、長良正木線、早田開発60号線、早田福光線、上材木町鏡岩線、玉井町線、島402号線、大宮1丁目茶屋新田線、長住町7丁目長住町10丁目線、岐阜駅鳥屋線、加納森屋線、南本荘西荘線、南本荘四条通り三ツ俣町線、加納新本町線、加納栄町通り4丁目加納神明町2丁目線、加納栄町通り3丁目加納東丸町線、加納東丸町1丁目曙西線、厚見24号線、曙東イ号線、花軒イ号線
- ・県道岐阜美濃線、岐阜羽島線
- ・主要地方道岐阜関ヶ原線、岐阜南濃線
- ・一般国道248号線
- ・JR東海道本線、高山本線
- ・一級河川新荒田川

岐阜市中心市街地活性化基本計画の対象区域



第3章

中心市街地の市街地整備改善及び商業等の
活性化の一体的推進の目標

1. 中心市街地活性化事業の目標年次

第四次総合計画の目標とする平成22年までの12ヶ年とする。

2. 目標の設定（目標とする中心市街地の姿）

第四次総合計画において掲げる「街まるごとファッションパーク」とする。

■目標とする中心市街地の姿

『街まるごとファッションパーク』

- ・岐阜100万都市圏から人々が集い、交流する拠点
- ・ファッション性あふれる都心空間の創出(街全体のファッション化)
- ・都市イメージの高揚
- ・岐阜ファッション・岐阜ブランドの確立

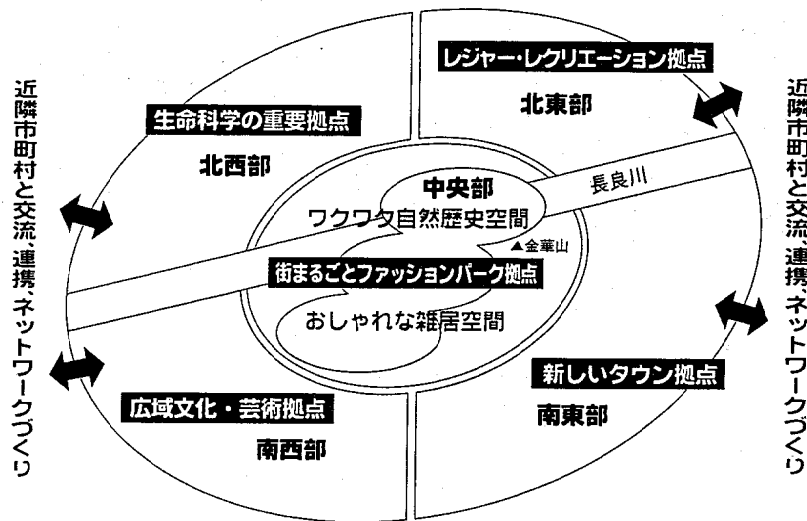
<長良川・金華山周辺地区>

長良川・金華山の豊かな自然と道三・信長に代表される歴史、伝統を基本とした新しい岐阜らしさの創出。

<駅周辺・柳ヶ瀬地区>

街のファッション性を追求し、魅力的でおしゃれな回遊性を備えた都心空間の形成。

第四次総合計画の重点プロジェクト「コア100万計画」の構成
（「街まるごとファッションパーク拠点」の位置づけ）



出典：岐阜市第四次総合計画前期基本計画

3. 目標実現に向けた活性化への展開

(1) 活性化の方向（施策の柱）

第四次総合計画における目標「街まるごとファッションパーク」の実現に向けては、先の中心市街地活性化の基本的方針を踏まえ、以下の施策体系にて取り組む。

A. 市民生活に根差したにぎわいの形成

- ・市民活動・市民文化創造拠点の整備、充実
（集客・交流拠点となる新たな施設整備及びソフト・運営面を中心とした場づくり。）
- ・都心居住の促進・都市生活環境の整備、充実
（住宅供給と環境整備。市民各層に開かれた安全で快適な生活空間。生活利便の向上。）

B. 観光・コンベンションによるにぎわいの形成

- ・自然、歴史資源を活かした魅力づくり
（既存観光資源及び街並みとしての魅力向上。周遊ルート化。）
- ・観光・コンベンションの推進
（ソフトを中心とした集客のための魅力づくり。）

C. 都心産業の充実・高度化

- ・中心部ならではの魅力ある商業空間の形成
（広がりをもった賑わい、界隈空間。多様で魅力ある高次商業・サービスの提供。）
- ・都市立地を活かした産業の高度化、新産業育成
（ファッション産業、ソフトウェア等の工房型店舗。介護サービスなど新産業。観光産業。）
- ・100万都市圏の中核を支える高次都市サービスの提供拠点の形成
（業務・業務支援産業。交流・コンベンション産業。都市型サービス。）

D. 市民、来訪者に開かれた交通・ネットワークの充実

- ・中心市街地へのアクセスの整備、充実
（アクセス道路の整備。駐車場の充実。公共交通の利便向上。）
- ・中心市街地内での安全かつ快適な回遊空間の形成
（バリアフリーな歩行空間。街並みの魅力づくり。ベンチ等休憩スペースの確保。）

E. 中心市街地全体での一体的・持続的発展に向けたまちづくりの仕組みの構築

- ・事業推進体制の確立
（意欲ある実行者の取り込みによる主体確立と全体の連携調整。）
- ・「ともに考え進めるまちづくり」の推進
（市民、企業、行政の協働体制づくり。PR・情報提供、意識改革。参加の仕組みづくり。）

(2) 活性化に向けた展開

①基本的考え方

1) 賑わい・交流拠点としての魅力の充実と都心居住環境整備の両立

- ・岐阜市中心市街地に期待されるのは「人が集まること」と「人が住むこと」、昼間人口と夜間人口の双方の増大である。
- ・県都、国際観光都市、交通結節点、賑わい拠点、産業・ビジネス拠点として「人が集まる」ためには、
 - ・集客力の向上（集客・交流拠点の確立）
 - ・アクセス利便の向上
 - ・面的、一体的な魅力の向上による回遊性の確保（域内ネットワーク）
 等が必要となる。
- ・また、「人が住む」街となるためには、
 - ・安全で快適な居住環境の整備、充実
 - ・まちなかとしての利便性の向上（都心居住としての魅力の向上）
 - ・住宅の供給（特優賃等の活用による低廉さ、高齢者対応などニーズに合った住宅の供給）
 等が必要となる。

2) 各ゾーンの特長を活かした活性化の展開

- ・岐阜市の中心市街地は、その恵まれた自然・歴史資源、都市機能集積により、大別すると、重点整備地区である柳ヶ瀬地区を中心に駅周辺地区にかけての商業集積エリア、豊かな自然・歴史資源を誇る観光エリア及びその間に位置する公共公益施設の集積したエリアという性格の異なる3つのエリアで構成されている。
- ・岐阜市第四次総合計画及び岐阜市商業振興ビジョンにおいて示された活性化の方向も踏まえ、本計画においては、下表の通り、にぎわい拠点ゾーン、にぎわい回廊ゾーン、新都市交流ゾーン、自然歴史ゾーン、観光コンベンションゾーン、市民コミュニティゾーンの6つのゾーンとして捉え、各ゾーンの特長を活かして活性化を図る。
- ・各エリア、ゾーンの役割分担と機能連携を図りながら、中心市街地全体として人が集まり、住む「街まるごとファッションパーク」の実現を目指す。

総合計画			商業ビジョン	中心市街地活性化基本計画		一体的な活性化・魅力向上
中央部	街まるごとファッションパーク	空間自然歴史	長良川地区 金華山地区	観光コンベンションゾーン	世界に誇る恵まれた環境を活用した、国際交流拠点	
		空間歴史	柳ヶ瀬地区	自然歴史観光ゾーン	都市の中の自然、歴史あるまちとしての貴重な財産を継承する広域交流拠点	
		空間おしゃれた雑居	にぎわい形成	市民コミュニティゾーン	公共公益施設の集積を活用した、市民の豊かな都市生活のサポート拠点	
		高次商業・サービスの充実	にぎわい拠点ゾーン	にぎわい回廊ゾーン	岐阜市の「街の顔」及び都市圏100万人のにぎわい拠点	
		新規商業集積形成	にぎわい回廊ゾーン	新都市交流ゾーン	魅力ある高次商業・サービスが街並みを形成する快適な回遊空間	
		駅周辺地区	新都市交流ゾーン	新都市交流ゾーン	交通結節点としての拠点性、新たな都市機能集積を活用した交流拠点	

3) 集客・交流拠点形成への重点投資とネットワークによる全体への展開

- ・特に中心市街地全体として「人が住む」街として都心居住を促進していくため、各ゾーンにおいて「人が集まる」集客・交流拠点を意識し拠点とその周辺について集客・交流のための環境整備を図る一方、他の地区については良好な居住環境の確保を重視する。
- ・また、最終目標として中心市街地全体の一体的な活性化を実現するためのステップとして、まず拠点形成に取り組むことが必要となる。投資効果を最大にし、かつできるだけ速やかに成果を挙げていくために、各ゾーンにおける拠点形成に向けて重点投資を行う。
- ・各ゾーンの拠点を起点とし、それらを結ぶネットワークの確立、全体への成果波及を図ることにより、中心市街地全体での活性化を実現していく。

②活性化に向けた展開

1)各ゾーンにおける展開イメージ

- ・中心市街地全体として「街まるごとファッションパーク」の実現に向けて、各ゾーンの長を活かし、活性化の方向(施策の柱)に沿って市街地の整備改善及び商業等の活性化を一体的に推進していく。
- ・特に事業熟度・進捗状況、投資効果を踏まえ、各ゾーンの魅力、発展の核となる拠点の確立を重点的に進める。その拠点から各ゾーン全体へ活性化を展開し、中心市街地全体の活性化につなげる。

○にぎわい拠点ゾーン

柳ヶ瀬地区を中心とするにぎわい拠点ゾーンにおいては、かねてからの本市及び100万都市圏のにぎわい・商業の拠点としての集積を活かし、商業空間としてのより一層の魅力づくりに取り組むとともに、市民の活動・交流拠点としての機能の強化や観光客を意識した魅力づくりに取り組み、多様な来街を創出する。あわせて、中心市街地内の他のゾーンや市内外からのアクセスの充実を図り、岐阜市の「街の顔」及び都市圏100万人のにぎわい拠点となることを目指す。高島屋周辺地区をこうした取り組みの拠点として再開発を推進するとともに京都近鉄百貨店岐阜店の撤退に伴い新たな拠点整備を進める。

(拠点) 高島屋周辺地区

- (重点事業) ・ 高島屋南地区市街地再開発事業、優良建築物等整備事業
・ 京都近鉄百貨店岐阜店跡地

○にぎわい回廊ゾーン

駅周辺地区から柳ヶ瀬地区に至るまでのエリアは、個性ある専門店が集積する新たなにぎわい空間となっており、今後も新規商業者や工房型店舗等も取り込みながら、高次商業・サービスの集客核を担う。また、特に玉宮町など南北軸上に集積形成され回遊性が生まれているため、神田町などとの連携を強化し、魅力ある高次商業・サービスが街並みを形成する快適な回遊空間となることを目指す。玉宮町・神田町をこうした取り組みの拠点とし、玉宮通り地区街並み整備推進事業等を推進する。

(拠点) 玉宮町・神田町

- (重点事業) ・ 玉宮通り地区街並み整備推進事業

○新都市交流ゾーン

駅周辺地区においては、本市の玄関口としての機能を担うと共に、アパレル問屋街も集積している。今後、高架下をはじめとする開発計画の推進により、新たな商業・サービス拠点、市民活動拠点としての役割を担う。さらに、アパレル産業集積や中山道等の資源を活用し、交通結節点としての拠点性、新たな都市機能集積を活用した交流拠点となることを目指す。岐阜駅周辺・高架下をこうした取り組みの拠点とし、岐阜駅東地区土地区画整理事業やJR高架下での図書室・体育館並びに商

業施設の整備等を推進する。

(拠点) 岐阜駅周辺・高架下

(重点事業) ・岐阜駅東地区土地区画整理事業

・JR高架下図書室・体育館建設事業

・JR高架下開発(仮称)ワールドデザインシティ・GIFU

・地域文化活動支援施設

○市民コミュニティゾーン

柳ヶ瀬地区の北部には、官公庁機関、公共公益施設が集積、多くの来街者を集め、市の集客エリアの一つとなっている。こうした公共公益施設を市民活動・市民文化創造の拠点として活用していくとともに、柳ヶ瀬地区をはじめとする中心商業エリア等の情報提供を行い回遊を促進する。また、都心居住空間としての充実にも取り組むことを通じて、市民の豊かな都市生活のサポート拠点となることを目指す。市役所、市民会館、図書館等の公共公益施設群をこうした取り組みの拠点とするとともに、公園整備等を推進する。

(拠点) 公共公益施設群<市役所、市民会館、図書館等>

(重点事業) ・美江寺町2丁目南地区優良建築物等整備事業

・中心市街地活性化広場公園整備事業

○自然歴史ゾーン

金華山、岐阜公園周辺は、岐阜城や歴史的街並みなど岐阜の歴史と文化を今に残すとともに、都市の中の自然としても市民の貴重な財産である。これらの資源を市民活動や観光資源として活用を図るとともに、都心居住空間としての充実にも取り組むことを通じて、都市の中の自然、歴史あるまちとしての貴重な財産を継承する広域交流拠点となることを目指す。岐阜公園や金華山をこうした取り組みの拠点とし、岐阜公園内苑整備等を推進する。

(拠点) 岐阜公園、(金華山)

(重点事業) ・岐阜公園内苑整備計画

○観光コンベンションゾーン

長良川地区は、岐阜を特色づける重要な観光資源である鶺鴒を有するとともに、国際会議観光都市の拠点であるメモリアルセンターに隣接している。観光コンベンションによるにぎわいの形成に取り組み、世界に誇る恵まれた環境を活用した、国際交流拠点となることを目指す。長良川やメモリアルセンターをこうした取り組みの拠点とし、長良川右岸プロムナード計画等を推進する。

(拠点) 長良川、(メモリアルセンター)

(重点事業) ・長良川右岸プロムナード計画

2) 中心市街地内へのアクセスと域内ネットワークの展開イメージ

○中心市街地へのアクセス利便の向上

市民や観光客など来訪者各層に開かれた来やすいまちとするため、自動車、公共交通機関等によるアクセス利便の向上を図る。駐車場についても利活用システムの充実と適正な配置を図るなど、需給動向を踏まえつつ利便向上に取り組む。

○中心市街地内移動手段の多様化による利便向上と回遊の促進

本市中心市街地は南北に一定の広がりをもっていること、また広域交流拠点として市外からの来訪者も多いことから、市民・来訪者にとっての利便の向上を図り、また各拠点の集客力を相互に活用するため、バス、路面電車をはじめとする多様な移動手段について検討を進め、利便向上に取り組む。

○歩行・自転車等による回遊の促進

各ゾーン内や、特に商業等活性化重点区域（にぎわい拠点ゾーン～にぎわい回廊ゾーン～新都市交流ゾーン）においては、安全で快適な歩行空間を確保し、歩行による回遊を促進する。また、重要なパーソナル交通のひとつである自転車利用者等の利便向上も図るため、駐輪スペースの確保などの環境整備を行い、歩行者・自転車等による回遊を促進する。

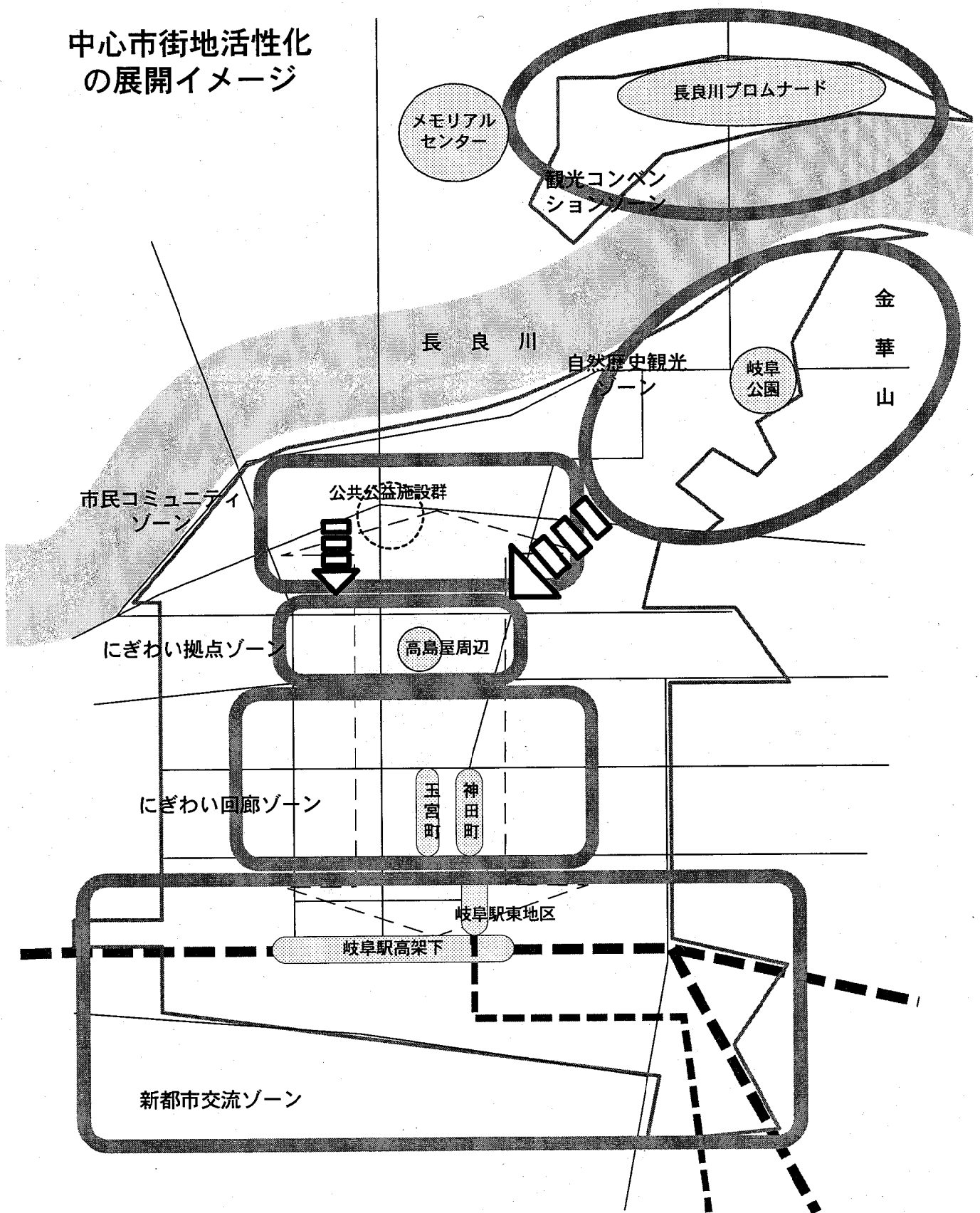
○各拠点・ゾーン間の連携強化による中心市街地全体での一体的な魅力の確保

各地域の特長を活かした活性化を推進するとともに、相互の連携を強化し、一体的な魅力の確保を図る。特に、観光コンベンションゾーン・自然歴史観光ゾーンへ訪れた観光客、または市民コミュニティゾーンへ訪れた市民等に対して、にぎわい拠点ゾーンをはじめとする商業等活性化重点区域への回遊を促進するため、周遊ルート化や同区域の催し・商店等の情報提供、域内交通の利便向上を進める。

■各ゾーンの活性化のポイント

活性化の方向	内容・ポイント	観光コンベンションゾーン	自然歴史観光ゾーン	市民コミュニティゾーン	にぎわい拠点ゾーン	にぎわい回廊ゾーン	新都市交流ゾーン	ネットワーク・全域展開
市民生活に根差したにぎわいの形成 (A)	市民活動・市民文化創造拠点の整備、充実 都心居住の促進・都市生活環境の整備、充実	世界に誇る恵まれた環境を活用した、国際交流拠点 ○メモリアルセンターとの連携	都市の中の自然、歴史あるまちとしての貴重な財産を継承する広域交流拠点 ○歴史、文化の活用	公共施設等の集積を活用した、市民の豊かな都市生活のサポート拠点 ○	岐阜市の「街の頭」及び都市圏100万人のにぎわい拠点 ○	魅力ある高次商業・サービスが街並みを形成する快適な回廊空間 ○	交通結節点としての視点性、新たな都市機能集積を活用した交流拠点 ○	
観光コンベンションによるにぎわいの形成 (B)	自然、歴史資源を活かした魅力づくり 観光・コンベンションの推進	○長良川 ○	○金華山、岐阜公園 ○	○	○	○	○	○北部のゾーンと中心との連携の確保 ○ルート化
都心産業の充実・高度化 (C)	中心部ならではの魅力ある商業空間の形成 都心立地を活かした産業の高度化、新産業育成 100万都市圏の中核を支える高次都市サービスを提供拠点の形成				観光客を意識した柳ヶ瀬 ○	高次商業・サービスの充実 ○	新規模商業導入 ○ ○間屋街、アパレル	○回避性、イベント、テナントミックス
市民、来訪者に開かれた交通・ネットワークの充実 (D)	中心市街地へのアクセスの整備、充実 中心市街地での安全かつ快適な回廊空間の形成	○メモリアルセンターとの連携 ○	○	○	○	○	○	○バス、路面電車、駐車場等 ○歩行・自転車等による回廊
中心市街地全体での一体的・持続的発展に向けたまちづくりの仕組みの構築 (E)	中核的推進主体の確立 「ともに考え進めるまちづくり」の推進	○	○	○	○	○	○	○中心市街地全体での一体的な活性化 ○市民全体としての中心市街地活性化への取り組み

中心市街地活性化 の展開イメージ



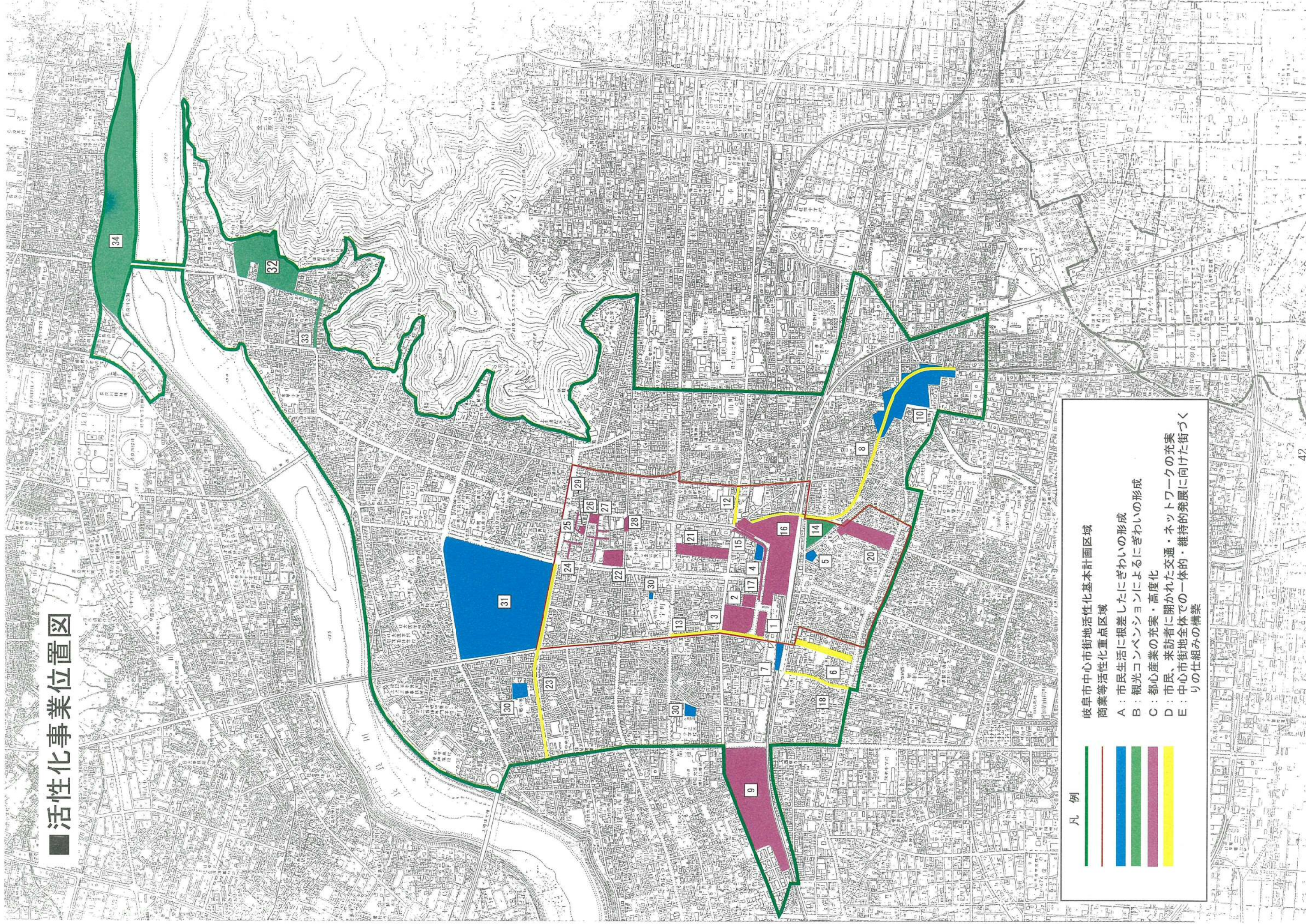
(3) 活性化のための事業

- 本基本計画の策定時においては、計画の着実な実行を図るため、当面5年以内で事業着手可能なものを掲げたが、平成14年3月現在の進捗状況及び計画推進段階等について事業の追加検討を行った。今後も必要に応じて適宜事業の追加検討を行うものとする。
- 一方で、まちづくりは長期間にわたる継続的な取り組みを要するものであるため、5年以内での事業着手が困難と思われるものについても、中心市街地の活性化のために必要な事業として位置づける。

■活性化のための事業一覧

活性化の方向		観光コンベンションゾーン	自然歴史観光ゾーン	市民コミュニティゾーン	にぎわい拠点ゾーン	にぎわい回廊ゾーン	新都市交流ゾーン	ネットワーク・全域での展開
活性化の方向		世界に誇る恵まれた環境を活用した、国際交流拠点	都市の中の自然、歴史あるまちとしての貴重な財産を継承する広域交流拠点	公共施設集積を利用した、市民の豊かな都市生活のサポート拠点	岐阜市の「街の顔」及び都市圏100万人のにぎわい拠点	魅力ある高次商業・サービスが街並みを形成する快適な回遊空間	交通結節点としての拠点性、新たな都市機能集積を活用した交流拠点	
市民生活に根差したにぎわいの形成(A)	市民活動・市民文化創造拠点の整備、充実				[101]フラッグアート展 [102]あかりフェスタGIFU [106]柳ヶ瀬インフィオラータ事業	[101]フラッグアート展	[101]フラッグアート展	[113]道三・信長まつり
	都心居住促進・都市生活環境の整備、充実			[30]中心市街地活性化広場公園整備事業 [31]明德地区コミュニティゾーン形成事業			[4]吉野町5丁目東地区市街地再開発事業 [5]吉野町6丁目東地区優良建築物等整備事業 [7]JR高架下福祉施設建設事業 [10]加納・茶所駅周辺土地区画整理事業 [11]交通バリアフリーの推進事業	[111]地方公共団体施策住宅特別加算制度
観光コンベンションによるにぎわいの形成(B)	自然、歴史資源を活かした魅力づくり	[34]長良川プロムナード計画	[32]岐阜公園内苑整備計画 [33]都市計画道路岐阜駅高富線整備事業				[14]清水川・天満公園プロムナード	
	観光・コンベンションの推進							[35]中心市街地サイン整備事業
都心産業の充実・高度化(C)	中心部ならではの魅力ある商業空間の形成				[22]高島屋南地区市街地再開発事業 [24](仮)弥生町アーケード改修事業 [25]「食文化の王国」アクションプラン [27](仮)日ノ出町アーケード改修事業 [28](仮)徹明通アーケード改修事業 [29]商店街魅力アップモデル事業 [103]スタープレイスナイトフェスタ事業 [104]柳ヶ瀬劇場通りわくわくイベント [105]柳ヶ瀬にぎわいイベント [107]柳ヶ瀬商店街あかりフェスタ協賛イベント	[21]玉宮通り地区街並み整備推進事業	[1]岐阜駅西地区市街地再開発事業 [15](仮)岐阜駅前中央アーケード改修事業 [16]岐阜駅北口土地区画整理事業 [17]岐阜駅周辺整備事業 [20]美濃中山道「加納様道」活性化アクションプログラム	[112]スタンプ事業 柳ヶ瀬スタンプ [110]市の融資制度 店舗魅力アップ資金
	都心立地を活かした産業の高度化、新産業育成				[26]京都近鉄百貨店岐阜店跡地利用		[2]問屋町第1地区市街地再開発事業 [3]問屋町西部地区市街地再開発事業	[36]ビジネスインキュベーター事業 [109]空き店舗対策事業
	100万都市圏の中核を支える高次都市サービスの提供拠点の形成						[9]香蘭地区都市拠点総合整備事業	
市民、来訪者に開かれた交通・ネットワークの充実(D)	中心市街地へのアクセスの整備、充実				[108]柳ヶ瀬コミュニティバス運行事業		[6]都市計画道路水野町線整備事業 [8]名鉄名古屋本線連続立体交差事業 [19]岐阜駅東自転車駐車場整備事業	[114]駐車場案内システム共通駐車券制度
	中心市街地での安全かつ快適な回遊空間の形成				[23]金町本郷町線電線共同溝整備事業		[12]岐阜蘇原線電線共同溝整備事業 [13]岐阜駅城田寺線外1路線電線共同溝整備事業 [18]都市計画道路愛宕町線交通安全施設整備事業	
中心市街地全体での一体的・持続的発展に向けたまちづくりの仕組みの構築(E)	中核的推進主体の確立							
	「ともに考え進めるまちづくり」の推進							

■ 活性化事業位置図



凡例

- 岐阜市中心市街地活性化基本計画区域
- 商業等活性化重点区域
- A: 市民生活に根差したにぎわいの形成
- B: 観光コンベンションによるにぎわいの形成
- C: 都心産業の充実・高度化
- D: 市民、来訪者に関わられた交通・ネットワークの充実
- E: 中心市街地全体での一体的・維持的發展に向けた街づくりの仕組みの構築

■中心市街地各ゾーンにおける事業計画の概要
【新都市交通ゾーン】

No	事業名	内容	進捗状況	事業主体	年次計画	所管課
1	C 岐阜駅西地区市街地再開発事業	施行区域面積：1.1ha 敷地面積：0.54ha 用途：店舗等	複合施設による事業化検討中	市街地再開発組合	S63 H1 H11 H12～	まちづくり課
2	C 問屋町第1地区市街地再開発事業	施行区域面積：0.62ha 敷地面積：0.4ha 用途：店舗等	区域の変更による事業化検討中	市街地再開発組合 民間	H4 H10 H11	まちづくり課
3	C 問屋町西部地区市街地再開発事業	施行区域面積：2.0ha 敷地面積：1.5ha 用途：店舗・事務所・住宅等	街区分割による事業化促進	市街地再開発組合	H4 H10 H11 H12	まちづくり課
4	A 吉野町5丁目東地区市街地再開発事業	施行区域面積：0.3ha 敷地面積：0.16ha 用途：事務所等	H12 準備組合設立	市街地再開発組合	H14 H15 H16	まちづくり課
5	A 吉野町6丁目東地区優良建築物等整備事業	施行区域面積：0.21ha 敷地面積：0.13ha 用途：店舗・ホテル	H12 地権者法人設立	民間	H14	まちづくり課
6	D 都市計画道路水野町線整備事業	計画幅員：28m	H10 事業認可、測量 H11 用地買収、補償 H12 用地買収、補償 H13 用地買収、補償	市	H10 H11 ～H18 H19	道路建設課
7	A JR高架下福祉施設建設事業	天満ホームの代替施設（老人福祉センター）		市	未定	福祉事務所総務課
8	D 名鉄名古屋本線連続立体交差事業	連続立体交差事業 名古屋本線 2.1km	H8 基本構想案作成	県	H11 H15	鉄道高架整備課
9	C 香蘭地区都市拠点総合整備事業	区域面積：9.0ha 土地地区画整理完了後の拠点整備	H4 建設大臣承認 H11 13街区民間企業2社がオ フィスビル建設 H12～13 10・14街区事業借地 での民間開発	市、民間	H14	まちづくり課
10	A 加納・茶所駅周辺地区区画整理事業	都市基礎が未整備な地区を、名鉄高架に 合わせ土地地区画整理事業により整備して いく	H13 事業計画策定	市	H11 H15	鉄道高架整備課
11	A 交通バリアフリーの推進事業	交通バリアフリー法に基づく基本構想の 策定		市、県	H14	総合政策課
12	D 岐阜蘇原線電線共同溝整備事業	電線共同溝整備 長=433.5m	H13 長=433.5m	市	H13 H14	道路維持課

No	施策	事業名	内容	進捗状況	事業主体	年次計画	所管課
13	D	岐阜駅城田寺線外1路線電線共同溝整備事業	電線共同溝整備 L=903m	H13 L=515.6m	市	H13 工事着手 H14 工事 H15 工事 H16 完成	道路維持課
14	B	清水川・天満公園プロムナード	JR岐阜駅に隣接する緑地と公園を一体化しまちづくりの一環として憩いの場となる再整備	協議会開催中	市	H13 基本構想 H14~16 実施設計・工事	公園緑地課
15	C	(仮)岐阜駅前中央アーケード改修事業	商店街の魅力アップを図る。		岐阜駅前中央商店街振興組合	H14~15 工事	商工課
16	C	岐阜駅北口土地区画整理事業	区画面積=6.2ha 駅広整備	H13 事業計画策定	市	H14 事業着手	鉄道高架整備課
17	C	岐阜駅周辺整備事業	ペDESTリアンデニング整備	整備計画策定中	市・民間	H14~21 工事	鉄道高架整備課
18	D	都市計画道路愛宕町線交通安全施設整備事業	歩道設置 L=350m	H13 測量・設計・工事L=150m	市	H13 工事着手 H14 完了	道路維持課
19	D	岐阜駅東自転車駐車場整備事業	JR岐阜駅北側の駅周辺整備、区画整理事業の中で設置場所、規模を検討し整備する。	検討中	市	未定	検討中
20	C	美濃中山道「加納桜道」活性化アクションプログラム	H11商店街魅力アップモデル事業 加納桜道商店街振興組合の活性化計画策定	H11 アクションプラン策定	市	H11 アクションプラン策定 H12 ~ 事業中	商工課
101	A	フラッグアート展	駅前から、神田町通りを中心としたアーケードを利用し、フラッグで街、人、アートの関係を密接にし、岐阜から全国へ情報発信する。春：子ども展夏：メッセージ展秋：フラッグアート展	年3回開催	市商連	事業中	

【にぎわい回廊ゾーン】

No	施策	事業名	内容	進捗状況	事業主体	年次計画	所管課
21	C	玉宮通り地区街並み整備推進事業	対象範囲：玉宮通り治道(L=280m) 街づくり協定に基づく街並みの整備	H5～事業中	まちづくり協議会 民間	H5 街づくり協定	まちづくり課

【にぎわい拠点ゾーン】

No	施策 事業名	内容	進捗状況	事業主体	年次計画	所管課
22	C 高島屋南地区市街地再開発事業	施行区域面積：0.6ha 敷地面積：0.4ha 用途：店舗・住宅等	H12 まちづくり協議会の設立	市街地再開発組合	H12 基本計画素案の作成	まちづくり課
23	D 金町本郷町線電線共同溝整備事業	電線共同溝整備 L=840m	検討中	市	休止	道路維持課
24	C (仮) 弥生町アーケード改修事業	商店街の魅力アップを図る。		民間	未定	商工課
25	C 「食文化の王国」アクションプラン	H9商店街魅力アップモデル事業 小柳町商店街振興組合の活性化計画策 定	H9 アクションプラン策定	市	H9 H10 アクションプラン策定 ～ 事業中	商工課
26	C 京都近鉄百貨店岐阜店跡地利用	敷地面積：1,768.25㎡ 中日新聞社の岐阜支社ビルを建設する。	H13 解体工事了、引き渡し	民間(中日新聞)	H14～ 設計、着工	
27	C (仮) 日ノ出町アーケード改修事業	商店街の魅力アップを図る。		日ノ出町商店街振興組合	未定	商工課
28	C (仮) 徹明通アーケード改修事業	商店街の魅力アップを図る。		徹明通1丁目商店街振興組合	H14 工事	商工課
29	C 商店街魅力アップモデル事業	柳ヶ瀬のかつての賑わいを取り戻すため、にぎわいの拠点となる再開発の検討を行う。	H13 モデルプラン策定	市	H13 H14 モデルプラン策定 アクションプラン (事業計画素案)策定	商工課
102	A あかりフェスタG I F U	岐阜をあかり文化の伝統、継承の地として位置づけ、岐阜市を全国にアピールする。全国規模の公募展として定着。約400点の応募	7月下旬開催 文化センター	あかりフェスタ実行委員会	事業中	
103	C スターブレイスナイトフェスタ事業	夜の柳ヶ瀬を家族と散策できる場所を提供し、市民が気軽に発表し体験できるイベントを目指す。	年間開催	柳商連	事業中	

No	施策	事業名	内容	進捗状況	事業主体	年次計画	所管課
104	C	柳ヶ瀬劇場通りわくわくイベント	柳ヶ瀬劇場通りに設置された舞台、映像装置を、市民参加のイベントやさまざまなジャンルの活動して若者たちの発案の場として提供し柳ヶ瀬全体の活性化をはかる。	年間開催	柳商連	事業中	
105	C	柳ヶ瀬にぎわいイベント	柳ヶ瀬商店街全体において、各商店街の特色を生かしたイベントを実施する。	10月開催	柳商連	事業中	
106	A	柳ヶ瀬インフィオラータ事業	「フローレンス通り」をキャンパスにして、花びらを使用し「花びら絵」を作成する。市民、ボランティア等広く参加を求め、なかで、柳ヶ瀬をPRし活性化につなげる。	5月上旬開催	柳商連	事業中	
107	C	柳ヶ瀬商店街あかりフェスタ協賛イベント	真夏の祭典「あかりフェスタGIFU」に協賛し、夏の商店街のイベントを市民・来街者にアピールし明るく楽しい町を目指す。	7月開催	柳商連	H14～事業予定	
108	D	柳ヶ瀬コミュニティバス運行事業	中心市街地における来街者の利便性を確保し回遊性を高めるために、中心市街地活性化の観点から実験運行を行う		柳商連	H14 運行実験	

【市民コミュニティゾーン】

No	施策	事業名	内容	進捗状況	事業主体	年次計画	所管課
30	A	中心市街地活性化広場公園整備事業	中心市街地に存する公園等の再整備		市	H10 本郷・木ノ本金岡公園	公園緑地課
31	A	明德地区コミュニティゾーン形成事業	交通量抑制 歩行者の安全確保歩道の拡 幅対象区域面積 : 29.5ha	先送り	市	未定	道路維持課

【自然歴史観光ゾーン】

No	施策 事業名	内容	進捗状況	事業主体	H8 H19	年次計画 基本計画 完成	所管課
32	B 岐阜公園内苑整備計画	歴史公園として再整備、テーマ「信長」	事業中	市			公園緑地課
33	B 都市計画道路岐阜駅高富線整備事業	梶川工区 歴史的環境整備地区事業調査 梶川工区 歴史的環境整備地区事業調査 地元と整備方針協議中	H9 梶川工区 歴史的環境整備地区事業調査 地元と整備方針協議中	市	H9	事業調査	道路建設課

【観光コンベンションゾーン】

No	施策 事業名	内容	進捗状況	事業主体	H14 H17	年次計画	所管課
34	B 長良川プロムナード計画	都市計画道路長良古津橋線整備に伴う長良川両岸整備計画	H11 委員会設置 基本構想策定 H12 協議会、懇談会を設置し 協議中	県、市 他	H14 H17	鋼い大橋完成 長良古津橋線整備完了	企画調整課

【ネックトワーク・全域】

No	施策	事業名	内容	進捗状況	事業主体	年次計画	所管課
35	B	中心市街地サイン整備事業	名所、旧跡や重要施設などを統一したデザインで見やすく案内するための案内看板設置を行う。	H11～13 庁内ワーキング等	市	H14 整備計画策定	まちづくり課
36	C	ビジネスインキュベーター事業	都心立地を活かした産業の高度化、新産業の育成	平成14年度開始	市	H14 施設整備 H15 産業育成	商工課
109	C	空き店舗対策事業	商店街振興組合が実施主体 家賃補助1/3以内 限度額(月額) 5,000千円	平成9年9月創設	市	事業中	商工課
110	C	市の融資制度 店舗魅力アップ資金	店舗の魅力アップを図るため、店舗の新築増改築、改装等を行うための資金 設備資金 限度額 30,000千円 年利1.4% 市が1年間保証料補填	平成10年度創設	市	事業中	商工課
111	A	地方公共団体施策住宅特別加算制度	岐阜市中心市街地活性化基本計画の対象区域内で、地域特性を踏まえた、景観・住宅配置・緑地等の基準に適合する集合住宅に対し住宅金融公庫から、建設事業者、購入者に対し特別加算融資が受けられる。 特別加算額 200万円/戸	平成11年度創設	住宅金融公庫	事業中	
112	C	スタンプ事業 柳ヶ瀬スタンプ	顧客サービス・顧客管理 シール方式	平成5年8月開始	柳商連	事業中	
113	A	道三・信長まつり	道三まつり 伊奈波神社の例大祭に協賛 みこしパレード、築市楽座等開催 信長まつり 秋の一大イベント武者行列、築市楽座等開催	4月第1土曜、日曜 10月第1土曜、日曜	道三まつり実行委員会 信長まつり実行委員会	事業中	
114	D	駐車場案内システム共通駐車券制度	駐車場案内システム 中心部駐車場へのスムーズな誘導 駐車場情報の提供 共通駐車券 駐車場案内システムの稼働と同時にスタート 指定駐車場40駐車場(駐車可能台数約5,000台) 加盟店約600店舗 買い物金額により金券(100円券、250円券)サービス	平成7年11月開始	岐阜市駐車場案内システム推進協議会 岐阜市共通駐車券運営委員会 柳商連 市商連、大型店連絡協議会	事業中	

第4章

市街地整備改善のための事業等に関する 事項

1. 市街地の整備改善のための事業

本市中心市街地の活性化に向けて、以下のような土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園等の整備等を実施する。

なお、本項に挙げる事業は、第3章 3. 目標実現に向けた活性化への展開（3）活性化のための事業のうち、該当部分を再掲したものである。

No	施策	事業名	内容	地区	進捗状況	事業主体	年次計画	所管課
1	C	岐阜駅西地区市街地再開発事業	施行区域面積：1.1ha 敷地面積：0.54ha 用途：店舗等	新都市交流ゾーン	複合施設による事業化検討中	市街地再開発組合	S63 都市計画決定 H11 組合設立 H11 事業計画案策定 H12～ 事業計画検討	まちづくり課
2	C	問屋町第1地区市街地再開発事業	施行区域面積：0.62ha 敷地面積：0.4ha 用途：店舗等	新都市交流ゾーン	区域の変更による事業化検討中	市街地再開発組合 民間	H4 準備組合設立 H10 開発方針決定 H11 事業計画案策定 H11 事業計画検討	まちづくり課
3	C	問屋町西地区市街地再開発事業	施行区域面積：2.0ha 敷地面積：1.5ha 用途：店舗・事務所・住宅等	新都市交流ゾーン	街区分割による事業化促進	市街地再開発組合	H4 協議会設立 H10 開発方針決定 H11 事業計画案策定 H12 事業計画検討	まちづくり課
4	A	吉野町5丁目東地区市街地再開発事業	施行区域面積：0.3ha 敷地面積：0.16ha 用途：事務所等	新都市交流ゾーン	H12 準備組合設立	市街地再開発組合	H14 再開発組合設立、実施設計 H15 着工 H16 完成	まちづくり課
5	A	吉野町6丁目東地区優良建築物等整備事業	施行区域面積：0.21ha 敷地面積：0.13ha 用途：店舗・ホテル	新都市交流ゾーン	H12 地権者法人設立 H14 工事着手予定	民間	H14 着工	まちづくり課
6	D	都市計画道路水野町線整備事業	計画幅員：28m	新都市交流ゾーン	H10 事業認可、測量 H11 用地買収、補償 H12 用地買収、補償 H13 用地買収、補償	市	H10 事業認可 H11 用地補償、 完了予定 H18 ～ H19	道路建設課
8	D	名鉄名古屋本線連続立体交差事業	連続立体交差事業 名古屋本線 2.1km	新都市交流ゾーン	H8 基本構想案作成	県	H11 新鋭着工準備採択 H15 事業着手	鉄道高架整備課
9	C	香蘭地区都市拠点総合整備事業	区域面積：9.0ha 土地区画整理完了後の拠点整備	新都市交流ゾーン	H4 建設大臣承認 H11 13街区民間企業2社がオ フィスビル建設 H12～13 10・14街区事業借地 での民間開発	市、民間	H14 住居機能整備	まちづくり課
10	A	加納・茶所駅周辺土地区画整理事業	都市基盤が未整備な地区を、名鉄高架に 合わせ土地区画整理事業により整備して いく	新都市交流ゾーン	H13 事業計画策定	市	H11 事業調査 H15 事業着手	鉄道高架整備課
11	A	交通バリアフリーの推進事業	交通バリアフリー法に基づく基本構想の 策定	新都市交流ゾーン		市、県	H14 計画策定	総合政策課
12	D	岐阜蘇原線電線共同溝整備事業	電線共同溝整備 L=433.5m	新都市交流ゾーン	H13 L=433.5m	市	H13 工事着手 H14 完成	道路維持課
13	D	岐阜駅城田寺線外1路線電線共同溝整備事業	電線共同溝整備 L=903m	新都市交流ゾーン	H13 L=515.6m	市	H13 工事着手 H14 工事 H15 工事 H16 完成	道路維持課
14	B	清水川・天満公園プロムナード	JR岐阜駅に隣接する緑地と公園を一体 化しまちづくりの一環として憩いの場と なる再整備	新都市交流ゾーン	協議会開催中	市	H13 基本構想 H14～16 実施設計・工事	公園緑地課

No	施策	事業名	内容	地区	進捗状況	事業主体	年次計画	所管課
16	C	岐阜駅北口土地区画整理事業	区画面積=6.2ha 駅広整備	新都市交流ゾーン	H13 事業計画策定	市	H14 事業着手	鉄道高架整備課
17	C	岐阜駅周辺整備事業	ペDESTリアリアンデッキ整備	新都市交流ゾーン	整備計画策定中	市・民間	H14~21 工事	鉄道高架整備課
18	D	都市計画道路愛宕町線交通安全施設整備事業	歩道設置 L=350m	新都市交流ゾーン	H13 測量・設計・工事L=150m	市	H13 H14 工事着手 完了	道路維持課
19	D	岐阜駅東自転車駐車場整備事業	JR岐阜駅北側の駅周辺整備、区画整理事業の中で設置場所、規模を検討し整備する。	新都市交流ゾーン	検討中	市	未定	検討中
21	C	玉宮通り地区街並み整備推進事業	対象範囲：玉宮通り沿道(L=280m) 街づくり協定に基づき街並みの整備	にぎわい回廊ゾーン	H5 ~事業中	まちづくり協議会 民間	H5 街づくり協定	まちづくり課
22	C	高島屋南地区市街地再開発事業	施行区域面積：0.6ha 敷地面積：0.4ha 用途：店舗・住宅等	にぎわい拠点ゾーン	H12 まちづくり協議会の設立	市街地再開発組合	H12 基本計画案の作成	まちづくり課
23	D	金町本郷町線電線共同溝整備事業	電線共同溝整備 L=840m	にぎわい拠点ゾーン		市	休止	道路維持課
30	A	中心市街地活性化広場公園整備事業	中心市街地に存する公園等の再整備	市民コミュニティゾーン		市	H10 本郷・木ノ本金岡公園	公園緑地課
31	A	明徳地区コミュニティゾーン形成事業	交通量抑制 歩行者の安全確保歩道の拡幅対象区域面積：29.5ha	市民コミュニティゾーン	先送り	市	未定	道路維持課
32	B	岐阜公園内苑整備計画	歴史公園として再整備、テーマ「信長」	自然歴史観光ゾーン	事業中	市	H8 基本計画 H19 完成	公園緑地課
33	B	都市計画道路岐阜駅高富線整備事業	梶川工区 歴史的環境整備地区事業調査	自然歴史観光ゾーン	H9 梶川工区 歴史的環境整備地区事業調査 地元と整備方針協議中	市	H9 事業調査	道路建設課
34	B	長良川プロムナード計画	都市計画道路長良川古津橋線整備に伴う長良川両岸整備計画	観光コンベンションゾーン	H11 委員会設置、基本構想策定 H12 協議会、懇談会を設置し協議中	県、市 他	H14 船頭い大橋完成 H17 長良古津橋線整備完了	企画調整課
35	B	中心市街地サイン整備事業	名所、旧跡や重要施設などを統一したデザインで景やすく業内するための案内看板設置を行う。	ネットワーク・全域	H11~13 斤内ワーキング等	市	H14 整備計画策定	まちづくり課

2. その他の事業の概要

本市中心市街地の活性化に向けて、前項の事業の他、以下のような公共の用に供する施設の整備等を実施する。

なお、本項に掲げる事業は、第3章 3. 目標実現に向けた活性化への展開（3）活性化のための事業のうち、該当部分を再掲したものである。

No	施策	事業名	内容	地区	進捗状況	事業主体	年次計画	所管課
7	A	JR高架下福祉施設建設事業	天満ホームの代替施設（老人福祉センター）	新都市交流ゾーン		市	未定	福祉事務所総務課

第5章

商業等の活性化のための事業に関する事項

1. 事業の概要

本市中心市街地の活性化に向けて、以下のような商業等の活性化のための事業を実施する。

なお、本項に挙げる事業は、第3章 3. 目標実現に向けた活性化への展開（3）活性化のための事業のうち、該当部分を再掲したものである。

No	施策	事業名	内容	地区	進捗状況	事業主体	年次計画	所管課
15	C	(仮) 岐阜駅前中央アーケード改修事業	商店街の魅力アップを図る。	新都市交流ゾーン		岐阜駅前中央商店街振興組合	H14～15 工事	商工課
20	C	美濃中山道「加納桜道」活性化アクションプログラム	H11商店街魅力アップモデル事業 加納桜道商店街振興組合の活性化計画策定	新都市交流ゾーン	H11 アクションプラン策定	市	H11 H12 アクションプラン策定 ～ 事業中	商工課
24	C	(仮) 弥生町アーケード改修事業	商店街の魅力アップを図る。	にぎわい拠点ゾーン	検討中	民間	未定	商工課
25	C	「食文化の王国」アクションプラン	H9商店街魅力アップモデル事業 小柳町商店街振興組合の活性化計画策定	にぎわい拠点ゾーン	H9 アクションプラン策定	市	H9 H10 アクションプラン策定 ～ 事業中	商工課
26	C	京都近鉄百貨店岐阜店跡地利用	敷地面積：1,768.25㎡ 中日新聞社の岐阜支社ビルを建設する。	にぎわい拠点ゾーン	H13 解体工事了了、引き渡し	民間 (中日新聞)	H14～ 設計、着工	
27	C	(仮) 日ノ出町アーケード改修事業	商店街の魅力アップを図る。	にぎわい拠点ゾーン		日ノ出町商店街振興組合	未定	商工課
28	C	(仮) 徹明通アーケード改修事業	商店街の魅力アップを図る。	にぎわい拠点ゾーン		徹明通1丁目商店街振興組合	H14 工事	商工課
29	C	商店街魅力アップモデル事業	柳ヶ瀬のかつての賑わいを取り戻すため、にぎわいの拠点となる再開発の検討を行う。	にぎわい拠点ゾーン	H13 モデルプラン策定	市	H13 H14 モデルプラン策定 アクションプラン 計画(素案)策定	商工課
36	C	ビジネスインキューブ事業	都心立地を活かした産業の高度化、新産業の育成	ネットワーク・全埠	平成14年度開始	市	H14 H15 施設整備 産業育成	商工課
101	A	フラッグアート展	駅前から、神田町通りを中心としたアーケードを利用し、フラッグで街、人、アートの関係を密接にし、岐阜から全国へ情報発信する。春：子ども展覧：メッセー展秋：フラッグアート展	新都市交流ゾーン、 にぎわい回廊ゾーン	年3回開催	市商連	事業中	
102	A	あかりフェスタGIFU	岐阜をあかり文化の伝統、継承の地として位置づけ、岐阜市を全国にアピールする。全国規模の公募展として定着 400点の応募	にぎわい拠点ゾーン	7月下旬開催 文化センター	あかりフェスタ実行委員会	事業中	
103	C	スターブレイスナイトフェスタ事業	夜の柳ヶ瀬を家族と散策できる場所を提供し、市民が気軽に発表し体験できるイベントを目指す。	にぎわい拠点ゾーン	年間開催	柳商連	事業中	
104	C	柳ヶ瀬劇場通りわくわくイベント	柳ヶ瀬劇場通りに設置された舞台、映像装置を、市民参加のイベントやさまざまなジャンルの活動して若者たちの発表の場として提供し柳ヶ瀬全体の活性化をはかる。	にぎわい拠点ゾーン	年間開催	柳商連	事業中	

No	施策	事業名	内容	地区	進捗状況	事業主体	年次計画	所管課
105	C	柳ヶ瀬にぎわいイベント	柳ヶ瀬商店街全体において、各商店街の特色を生かしたイベントを実施する。	にぎわい拠点ゾーン	10月開催	柳商連	事業中	
106	A	柳ヶ瀬インフォオラータ事業	「フローレンス通り」をキャンパスにし、花びらを使用し「花びら祭」を作成する。市民、ボランティア等広く参加を求め、なかで、柳ヶ瀬をPRし活性化につなげる。	にぎわい拠点ゾーン	5月上旬開催	柳商連	事業中	
107	C	柳ヶ瀬商店街あかりフェスタ協賛イベント	真夏の祭典「あかりフェスタGIFU」に協賛し、夏の商店街のイベントを市民・来街者にアピールし明るく楽しい町を目指す。	にぎわい拠点ゾーン	7月開催	柳商連	H14～ 事業予定	
109	C	空き店舗対策事業	商店街振興組合が実施主体 家賃補助1/3以内 限度額(月額) 5,000千円	ネットワーク・全域	平成9年9月創設	市	事業中	商工課
110	C	市の融資制度 店舗魅力アップ資金	店舗の魅力アップを図るため、店舗の新築増改築、改装等を行うための資金 設備資金 限度額 30,000千円 年利 1.4% 市が1年間保証料補填	ネットワーク・全域	平成10年度創設	市	事業中	商工課
108	D	柳ヶ瀬コミュニティバス運行事業	中心市街地における来街者の利便性を確保し回遊性を高めるために、中心市街地活性化の観点から実験運行を行う	にぎわい拠点ゾーン		柳商連	H14 運行実験	
112	C	スタンプ事業 柳ヶ瀬スタンプ	顧客サービス・顧客管理 シール方式	ネットワーク・全域	平成5年8月開始	柳商連	事業中	
113	A	道三・信長まつり	道三まつり 伊奈波神社の例大祭に協賛 みこしパレード、楽市楽座等開催 信長まつり 秋の一大イベント武者行列、楽市楽座等開催	ネットワーク・全域	4月第1土曜、日曜 10月第1土曜、日曜	道三まつり実行委員会 信長まつり実行委員会	事業中	
114	D	駐車場案内システム共通駐車券制度	駐車場案内システム 中心部駐車場へのスムーズな誘導 駐車場の提供 共通駐車券 駐車場案内システムの稼働と同時にスタート 指定駐車場40駐車場(駐車可能台数約5,000台) 加盟店約600店舗 買い物金額により金券(100円券、250円券)サービス	ネットワーク・全域	平成7年11月開始	岐阜市駐車場案内システム推進協議会 岐阜市共通駐車券運営委員会 柳商連、市商連、大型店連絡協議会	事業中	

2. TMO事業の概要

(1) TMOの必要性と役割

本市中心市街地においては、これまでも商業者、企業、行政、市民など関係各主体により、活性化に取り組まれてきた。しかし今後、650haに及ぶ中心市街地全体を「街まるごとファッションパーク」として活性化するためには、より一層の推進体制の強化が必要となる。特に地域間競争が激化する中で、一つの魅力あるショッピングモールとして一体的に活性化をするためには、以下が課題となる。

○関係各主体の連携強化、コンセンサスに基づく中心市街地の一体的な活性化の推進

これまでも関係各主体によって活性化に向けた取り組みがなされてきたが、中心市街地全体の一体的な活性化を図るには、個々の取り組みが相乗効果を発揮するよう連携分担をより重視して事業を進める必要がある。

そのためには、中心市街地全体の活性化の推進という観点から全体の事業を企画調整し、関係各主体間のコンセンサスを確立した上で、個々の事業を推進していくことが必要になる。

特に、市街地整備改善・まちづくりから商業等の活性化に関する広範囲な事業を、650haに及ぶ中心市街地全体の活性化に向けて推進していくためには、市民、商業者、企業、行政など関係各主体の参画の下、総力を結集して取り組むことが必要とされる。そのため、全体の企画調整を行い、関係各主体のコンセンサス形成に取り組む機関が求められる。

○一つのショッピングモールとして、地域間競争を勝ち抜くことのできる街の魅力づくりの推進

本中心市街地の活性化を図る上では、一つのショッピングモール、テーマパークとして、集客力、競争力を高めることが必要である。

そのためには、全体の企画・調整を図るに際しても、そうした観点における高度の運営ノウハウをもって取り組む必要がある。そのため、街の魅力づくりを推進するためのノウハウをもった機関、人材を確保することが求められる。

以上の課題を解決し、活性化を推進するための機関として、以下の役割を担うTMOを設置することとする。

- ・中心市街地全体の活性化を目的として、企画調整・コンセンサス形成を行う機関
- ・一つのショッピングモールとしての魅力づくりをリードする機関

(2) TMO事業の対象区域と事業内容について

○事業対象区域

中心市街地の対象区域全域を対象とする。

○事業内容

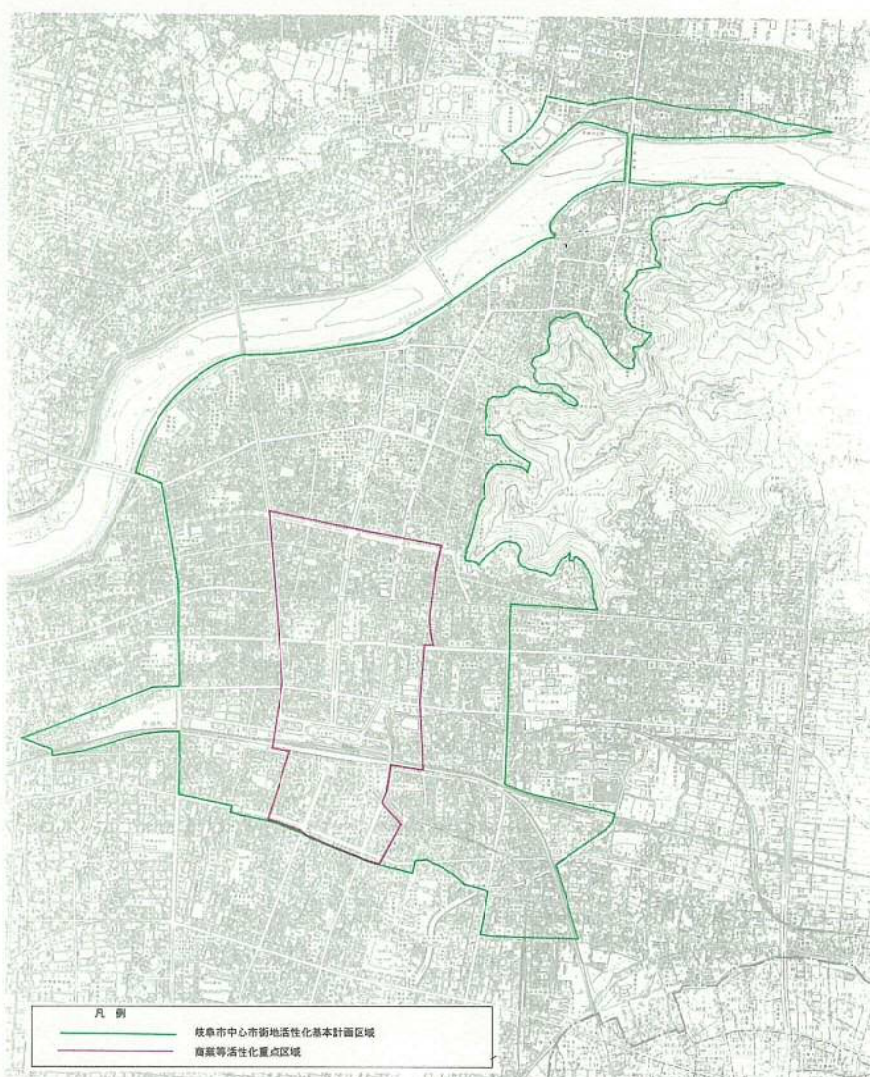
本市の中心市街地において、TMOは、一つのショッピングモールとしての魅力づくりに向けた、企画調整・コンセンサス形成を行う機関としての役割を担う。そのため、事業内容については、以下のようなものが想定される。

今後、事業内容の詳細については、「中心市街地活性化連絡協議会(後述)」を設置し、検討を行っていく。

- ・ 中心市街地全体の活性化を目的とした実施事業の企画立案
- ・ 中心市街地全体での賑わいイベント・販促イベント等の企画・運営
- ・ 中心市街地全体でのテナントミックスの管理
- ・ 中心市街地全体の活性化を踏まえた上での、個々の再開発事業推進のサポート

等

TMO事業の対象区域



第6章

市街地の整備改善及び商業等の活性化の
ための事業の一体的推進のために必要な
事項

1. 推進体制の整備

中心市街地の活性化に向けては、市民、商業者、企業、行政等それぞれの積極的な参画による持続的なまちづくりへの取り組みが基本となる。さらに、市街地の整備改善・まちづくりから商業等の活性化に関する広範な事業を一体的に進めるため、以下の推進体制にて取り組むこととする。

○連絡調整機関の設置

本計画の進捗状況を総合的に管理・調整する場として、本計画の策定主体である市が事務局となる連絡調整機関を設置する。

同機関においては、関係各主体の連絡調整を担うとともに、本計画の推進に向けた広報機関・対外的窓口として市民・商業者・企業等に対してのPR・啓発活動を実施していく。

○中心市街地活性化連絡協議会の設置

TMO設立に向けて、本計画推進の中核的役割を担うことが期待される、市、岐阜商工会議所、岐阜柳ヶ瀬商店街振興組合連合会、岐阜市商店街振興組合連合会の4者による協議会を設置する。

同協議会において、TMO設立に向けて、TMOで実施する事業内容やTMOの組織のあり方等について詳細検討を行う。

2. 事業推進上の留意点等

○市民・企業・行政による「ともに考え進めるまちづくり」の実践

本市第四次総合計画における重点プロジェクトの一つとして掲げられた「市民オーナーシップ計画＝市民しあわせプラン」で進められているように、地域社会の中での市民主体のまちづくり活動として中心市街地活性化に取り組んでいく。

○総合計画等との整合性

事業推進に際しては、総合計画をはじめ、法令に基づく種々の計画との調和を図る。特に市街地の整備改善のための事業については、都市計画に関する基本的な方針などとの調和を図る。

○環境等への配慮

事業推進に際しては、本市の豊かな自然資源、歴史・文化資源を活用するとともに、良好な環境の保全に努める。また、交通の安全と円滑の確保等にも配慮する。

岐阜市中心市街地活性化基本計画策定委員会

委員長	岐阜大学地域科学部教授	合田昭二
学識経験者	朝日大学経営学部 教授	横山克巳
	中小企業診断協会岐阜県支部中小企業診断士	澤 芳美
市議会	議長	林 貞夫
	産業交通委員会委員長	乾 尚美
	経済活性化対策特別委員会 委員長	船戸 清
商工会議所	専務理事	多賀雄介
	岐阜駅前再整備推進対策特別委員会委員長	大松利幸
	常議員	篠田元弘
商業者	岐阜柳ヶ瀬商店街振興組合連合会理事長	森 賢二
	岐阜市商店街振興組合連合会理事長	北川 均
	岐阜ファッション産業連合会理事長	足立幸太郎
市民代表	玉宮まちづくり協議会代表	竹中敏夫
	徹明自治会連合会長	不破松二
	明德自治会連合会長	後藤房男
	岐阜市くらしの会会長	篠田輝子
アドバイザー	通商産業省中部通商産業局総務企画部参事官	今井敬章
	岐阜県 土木部都市計画課長	林 俊行
	商工労働部商業振興課長	久富義郎
行 政	岐阜市 理事兼新都市開発推進部長	渡辺浩造
	総合企画部長	山田多聞
	都市計画部長	小林省三
	経済部長	荒深輝文

